

薬学テキスト

2025年 新刊・近刊タイトル

基礎薬学（物理系）

| | |
|----------|----|
| コンパス物理化学 | P6 |
| 薬系物理化学 | P7 |

基礎薬学（化学系）

| | |
|-----------|----|
| コンパス天然物化学 | P8 |
|-----------|----|

基礎薬学（生物系）

| | |
|---------------------------|-----|
| コンパス生化学 | P9 |
| 機能形態学 | P10 |
| パートナー機能形態学 | P11 |
| 基礎から臨床までカバーできる薬系微生物学・感染症学 | P12 |

医療薬学（薬理・病態・薬物治療）

| | |
|--------------|-----|
| パートナー薬理学 | P13 |
| コンパス薬理学 | P14 |
| 薬学生のための病態検査学 | P15 |

医療薬学（薬剤学）

| | |
|-------|-----|
| 生物薬剤学 | P16 |
|-------|-----|

衛生薬学

| | |
|----------|-----|
| コンパス衛生薬学 | P17 |
| 衛生薬学 | P18 |

薬学臨床

| | |
|---------|-----|
| コンパス調剤学 | P19 |
|---------|-----|

電子版付き書籍のご案内

南江堂の薬学部向け教科書は、2023年度以降に刊行する書籍より順次、**書籍を購入すると電子版(1点)が無料で付いてくる**仕様に！
詳細は本カタログP2～3をご確認ください。





電子版付き書籍のご案内

電子版付  書籍では、タブレット・スマートフォン (iOS, Android) 専用アプリ「南江堂テキストビューア」より、電子版をご利用いただくことができます。



対象書籍

本カタログで  マークがついている書籍が対象となります。



ご利用までの流れ

①会員登録 (ユーザーサイト)

まずはユーザーサイト <https://e-viewer.nankodo.co.jp/> より会員登録をお願いいたします。
(書籍の表紙裏に記載の QR コードからもアクセスできます)

※教科書データサービスをご利用されたことがある先生は、データサービスでご利用のメールアドレス・パスワードを使用してアカウント連携を行ってください。

②シリアル番号登録 (ユーザーサイト)

会員登録後、ログインすると表示される「商品管理」ページより、書籍の表紙裏に印刷されているシリアル番号をご登録ください。

③商品閲覧 (アプリ)

登録した書籍は専用アプリ「南江堂テキストビューア」でご確認いただけます。
アプリをダウンロード後、①で登録したアカウントでログインのうえ、ご利用ください。



南江堂
テキスト
ビューア



目次

新刊・近刊

| | | | | | | | |
|-------------------------------|--|---|-----|--------------|--|---|-----|
| コンパス物理化学 |  図表 |  | P6 | パートナー薬理学 |  図表 |  | P13 |
| 薬系物理化学 |  図表 |  | P7 | コンパス薬理学 |  図表 |  | P14 |
| コンパス天然物化学 |  図表 |  | P8 | 薬学生のための病態検査学 |  図表 |  | P15 |
| コンパス生化学 |  図表 |  | P9 | 生物薬剤学 |  図表 |  | P16 |
| 機能形態学 |  図表, 練習問題の解答・解説 |  | P10 | コンパス衛生薬学 |  図表, まとめイラスト(問題・解答) |  | P17 |
| パートナー機能形態学 |  図表 |  | P11 | 衛生薬学 |  図表 |  | P18 |
| 基礎から臨床までカバーできる 薬系微生物学・感染症学 |  図表 |  | P12 | コンパス調剤学 |  図表 |  | P19 |

増補版のご案内

P20

社会と薬学

P21

薬学人のための事例で学ぶ倫理学  図表
これからの社会薬学

薬学と社会  図表

基礎薬学（物理系）

P21~P23

コンパス物理化学  図表 
薬系物理化学  図表 
新放射化学・放射性医薬品学  図表 
放射薬品学

パートナー分析化学Ⅰ  図表 
パートナー分析化学Ⅱ  図表 
コンパス分析化学  図表 

基礎薬学（化学系）

P23~P24

パートナー医薬品化学  図表
薬系有機化学
パートナー薬品製造学
薬用植物学
新訂生薬学  図表 

パートナー生薬学  図表 
パートナー天然物化学  図表 
コンパス天然物化学  図表 
薬学生のための天然物化学

基礎薬学（生物系）

P25~P27

Essential 細胞生物学  図表
シンプル生化学  図表
コンパス生化学  図表 
コンパス分子生物学  図表
医薬分子生物学  図表
機能形態学  図表, 練習問題の解答・解説 
パートナー機能形態学  図表 
入門人体解剖学  図表

シンプル生理学
シンプル病理学  図表, 病理写真
微生物学  図表
シンプル微生物学  図表
基礎から臨床までカバーできる
薬系微生物学・感染症学  図表 
薬系免疫学  図表 
免疫生物学

パートナーシリーズ

薬学部学生のためのスタンダードな教科書シリーズ

●シリーズ一覧

分析化学Ⅰ 分析化学Ⅱ 生薬学 天然物化学
医薬品化学 薬品製造学 機能形態学 薬理学 薬剤学

コンパスシリーズ

ミニマムエッセンスでわかりやすい教科書シリーズ

●シリーズ一覧

物理化学 分析化学 天然物化学 生化学 分子生物学
衛生薬学 薬理学 薬物治療学 生物薬剤学
薬物速度論演習 物理薬剤学・製剤学 医薬品情報学
調剤学

医療薬学（薬理・病態・薬物治療）

P28～P30

パートナー薬理学  図表 
新しい疾患薬理学  図表 
コンパス薬理学  図表 
薬系薬理学書  図表
NEW薬理学
医薬品トキシコロジー

疾病と病態生理
コンパス薬物治療学  図表 
薬学生のための臨床化学
薬学生のための病態検査学  図表 
化学療法学  図表

医療薬学（漢方薬）

P30

現代医療における漢方薬
薬学生・薬剤師のための漢方医薬学  図表

学生のための漢方医学テキスト
中国医学

医療薬学（医薬品情報学）

P31

コンパス医薬品情報学  図表, 演習問題解答例 
基礎医学統計学

バイオサイエンスの統計学
治験薬学  図表

医療薬学（薬剤学）

P31～P33

パートナー薬剤学  図表 
製剤学
臨床薬物動態学
生物薬剤学  図表 

コンパス生物薬剤学  図表 
コンパス薬物速度論演習  図表
コンパス物理薬剤学・製剤学
臨床製剤学  図表 

衛生薬学

P33

コンパス衛生薬学  図表, まとめイラスト(問題・解答) 
衛生薬学  図表 

食品衛生学

臨床薬学

P34～P35

コンパス調剤学  図表 
薬学臨床推論  図表 
処方提案につなげる薬物療法ハンドブック  問題解答例

OTC医薬品学  図表 
はじめて学ぶ臨床栄養管理
薬剤師がはじめるフィジカルアセスメント
緩和医療薬学

南江堂の今日シリーズ

P35

今日のOTC薬

今日の治療薬2025

↓教科書データサービス

ご採用教科書の図表データなどをダウンロードしてお使いいただけるサービスを行っております。詳細は本カタログ裏表紙をご参照ください。

 このマークが対応教科書の目印です。

電子版付き書籍

書籍を購入すると電子版(1点)が無料で付いてくる仕様の書籍です。詳細は本カタログP2～P3をご参照ください。

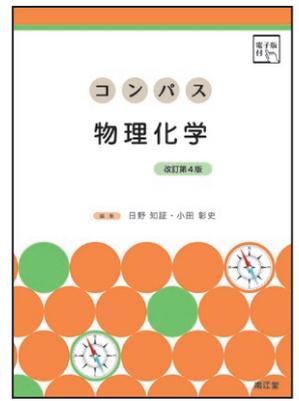
 このマークが対応教科書の目印です。

教科書検討用見本, お問い合わせなど

本カタログPDF版を含む, 薬学部ご講義担当の先生方向けの情報を下記URLにて公開しております。教科書ご検討用の献本ご希望や, 教科書データサービスのお申し込みはこちらのページより承ります。

<https://www.nankodo.co.jp/pages/p-lecture.aspx>





コンパス物理化学

改訂第4版



編集 日野知証 金城学院大学名誉教授 小田彰史 名城大学薬学部教授

B5判・296頁 2024.11.発売予定 ISBN978-4-524-40446-9 定価5,280円(本体4,800円+税10%)

本書の特長

- 「わかりやすい・ミニマムエッセンス」をコンセプトとした物理化学の教科書
- 平易な表現で簡潔に記述し、「見た目」からの理解のために図表を多用
- 薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)対応

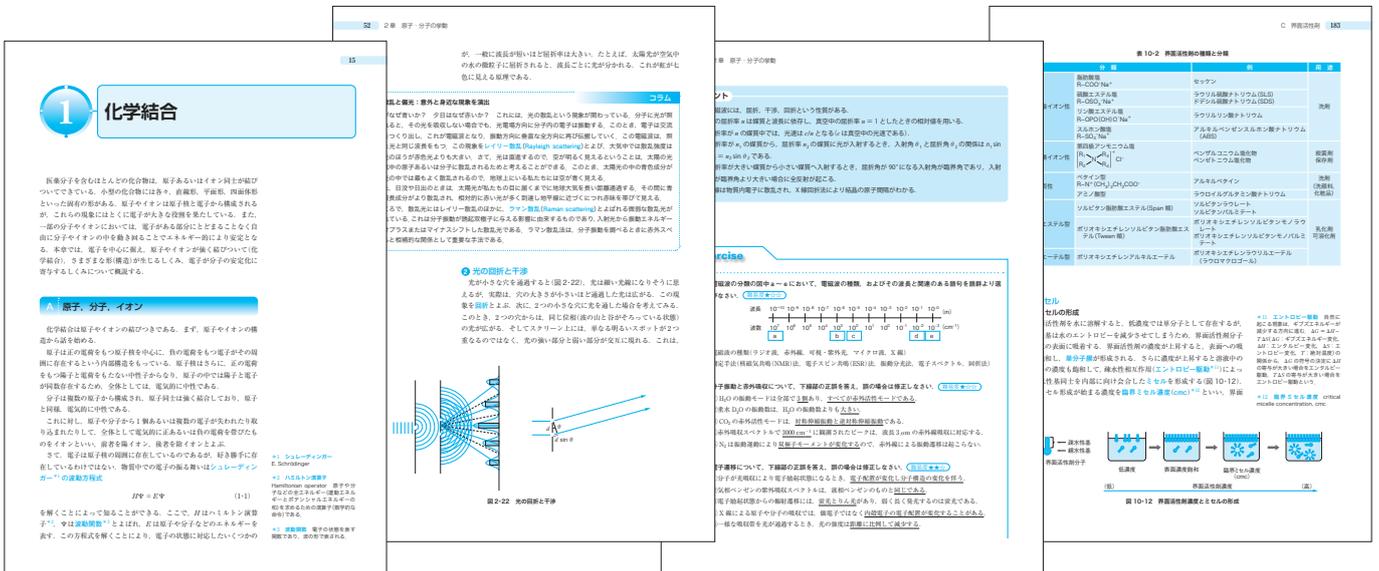
対応領域 ▶▶ C-1 化学物質の物理化学的性質
D-5-1 薬物と製剤の性質の一部

改訂のポイント

- 新知見・新技術等の各種情報を最新のものに更新
- 章末の練習問題に難易度を掲載
- 購入特典として電子版が付属(→P2~P3参照)

目次

| | |
|-----------------------------------|-------------------------------|
| 0章 物理化学を学ぶ前に | 6章 自発的な変化 |
| I部 分子をミクロでみる | 7章 化学平衡の原理 |
| 1章 化学結合 | 8章 溶液の性質 |
| 2章 原子・分子の挙動 | II-2 集合体としての分子の挙動：平衡論について理解する |
| II部 分子をマクロでみる | 9章 相平衡 |
| II-1 集合体としての分子間に作用するエネルギーについて理解する | 10章 界面化学 |
| 3章 分子間相互作用 | 11章 電気化学 |
| 4章 気体の微視的状態と巨視的状態 | III部 物質の変化について理解する |
| 5章 エネルギー | 12章 反応速度論 |
| | 13章 放射線と放射能 |



Now Printing

薬系物理化学



編集 向高弘 神戸薬科大学教授 田中将史 神戸薬科大学教授 安川圭司 久留米大学バイオ統計センター教授
編集協力 安岡久志 神戸薬科大学特任教授

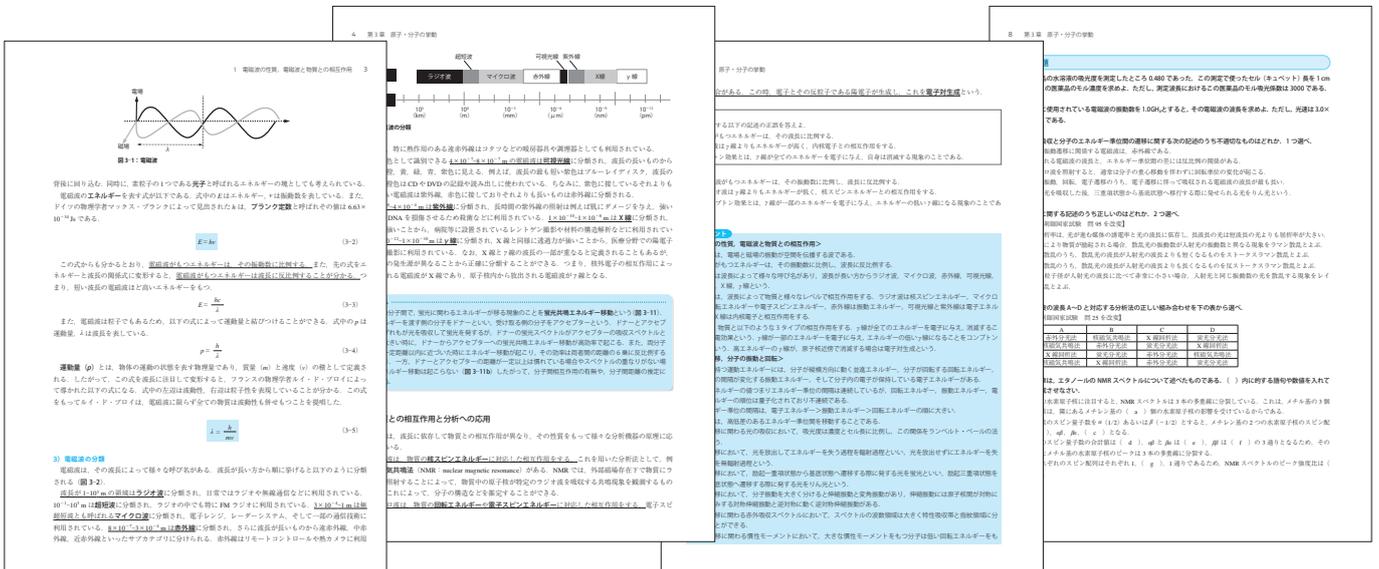
B5判・320頁 2025.2.発売予定 本体予価5,500円+税10%

本書の特長

- 薬学部学生向けの物理化学の教科書
- 学生が苦手意識を抱きやすい数式については、導出背景やその意味を丁寧に解説
- 容易にイメージができるよう図やイラストを積極的に活用
- 理解定着のために、本文中に「例題」を設け、典型的な問題を解説
- 章末問題では基本的な理解の確認から、国試を意識した応用問題まで掲載
- 重要事項を把握しやすいように、ポイントを箇条書きで章末に掲載
- コラムでは他科目や臨床とのつながりにも触れ、学生が物理化学を学ぶ意義を実感しやすいよう配慮
- 薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）対応
対応領域 ▶▶ C-1 化学物質の物理化学的性質
- 購入特典として電子版が付属(→P2~P3参照)

目次

- 序章 物理化学を学ぶ準備
- 第1部 物質の構造
 - 1章 化学結合
 - 2章 分子間相互作用
 - 3章 原子・分子の挙動
- 第2部 物質のエネルギーと平衡
- 4章 気体の状態と物質のエネルギー
- 5章 自発的な変化
- 6章 化学平衡の原理
- 7章 相平衡
- 8章 溶液の性質
- 9章 電気化学
- 第3部 物質の変化
- 10章 反応速度



機能形態学

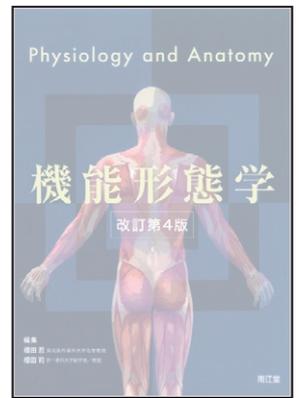
改訂第5版



DL 図表, 練習問題の解答・解説

編集

櫻田 忍 東北医科薬科大学名誉教授 櫻田 司 第一薬科大学名誉教授



※表紙は旧版のものです。

B5判・380頁 2025.1.発売予定 本体予価6,500円+税10%

本書の特長

- 人体の構造と機能について、薬学生に必要な情報を簡潔に分かりやすくまとめた教科書
- 章ごとに簡条書きの「まとめ」を設置し、おさえるべきポイントを明示
- 理解度チェックができる記述式の「練習問題」を掲載
- 薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）対応

対応領域 ▶▶ C-7 人体の構造と機能及びその調節

改訂のポイント

- 第1章に「器官系概論」・「ヒトの発生」の内容を追記して再構成
- より見やすく、理解しやすくするため4色化を実施
- 購入特典として電子版が付属（→P2~P3参照）

目次

- 1章 器官系概論
- 2章 末梢神経系
- 3章 中枢神経系
- 4章 筋肉・骨格系
- 5章 感覚器系
- 6章 消化器系
- 7章 循環器系
- 8章 血液・リンパ系
- 9章 呼吸器系
- 10章 泌尿器系
- 11章 内分泌系

第1章 器官系概論

1-1 人体の構造

1 人体を観察する際の基準となる体位、方向および平面

ヒトの体の位置、方向やその動き方は、解剖学的正位 anatomical position と呼ばれる基準となる体位によって定まられている。解剖学的正位は、両腕を身体に沿って自然に下ろし、手を垂らして顔に平行に前方を向き（顔前方）、この体位では足は直線を保ち、体の左右は正中線（矢状線）に直線している。体の位置や方向などは、たとえヒトがどのような体位をとっていたとしても解剖学的正位を基準として表現される。

人間の各部位に解剖学的正位を基準として、互いの方向関係 direction term が用いられる（表1-1）。いずれも解剖学的正位を基準としてその名称が決められており、これらを複数組み合わせたことで、2つ以上の詳細な位置関係を表現することができる（例：前内側上腕骨）。

図1-1 解剖学的正位を基準とした体の位置と方向

胎盤の構造と透過する分子

胎盤は子宮腔内で胎児を形成させるには、母体からの栄養と酸素の供給が不可欠である。そのため、受精卵が着床し開始後、胎盤が形成される。胎盤は胎児と母体との間に形成される。胎盤は胎児の血液と母体の血液が透過し合うことになり、胎盤膜には胎盤血管網が形成されている。胎盤は胎児の血液と母体の血液が透過し合うことになり、胎盤膜には胎盤血管網が形成されている。胎盤は胎児の血液と母体の血液が透過し合うことになり、胎盤膜には胎盤血管網が形成されている。

まとめ

胎盤は胎児の血液と母体の血液が透過し合うことになり、胎盤膜には胎盤血管網が形成されている。胎盤は胎児の血液と母体の血液が透過し合うことになり、胎盤膜には胎盤血管網が形成されている。

1-1-1 人体の構造

ヒトの体の位置、方向やその動き方は、解剖学的正位 anatomical position と呼ばれる基準となる体位によって定まられている。解剖学的正位は、両腕を身体に沿って自然に下ろし、手を垂らして顔に平行に前方を向き（顔前方）、この体位では足は直線を保ち、体の左右は正中線（矢状線）に直線している。体の位置や方向などは、たとえヒトがどのような体位をとっていたとしても解剖学的正位を基準として表現される。

人間の各部位に解剖学的正位を基準として、互いの方向関係 direction term が用いられる（表1-1）。いずれも解剖学的正位を基準としてその名称が決められており、これらを複数組み合わせたことで、2つ以上の詳細な位置関係を表現することができる（例：前内側上腕骨）。

練習問題

1. ヒトの体の位置、方向やその動き方は、解剖学的正位 anatomical position と呼ばれる基準となる体位によって定まられている。解剖学的正位は、両腕を身体に沿って自然に下ろし、手を垂らして顔に平行に前方を向き（顔前方）、この体位では足は直線を保ち、体の左右は正中線（矢状線）に直線している。体の位置や方向などは、たとえヒトがどのような体位をとっていたとしても解剖学的正位を基準として表現される。

2. ヒトの体の位置、方向やその動き方は、解剖学的正位 anatomical position と呼ばれる基準となる体位によって定まられている。解剖学的正位は、両腕を身体に沿って自然に下ろし、手を垂らして顔に平行に前方を向き（顔前方）、この体位では足は直線を保ち、体の左右は正中線（矢状線）に直線している。体の位置や方向などは、たとえヒトがどのような体位をとっていたとしても解剖学的正位を基準として表現される。



※表紙は旧版のものです。

パートナー機能形態学

ヒトの成り立ち

改訂第4版



編集

岩崎克典 福岡大学薬学部教授 原英彰 岐阜薬科大学教授 三島健一 福岡大学薬学部教授

B5判・350頁 2025.1.発売予定 本体予価6,500円+税10%

本書の特長

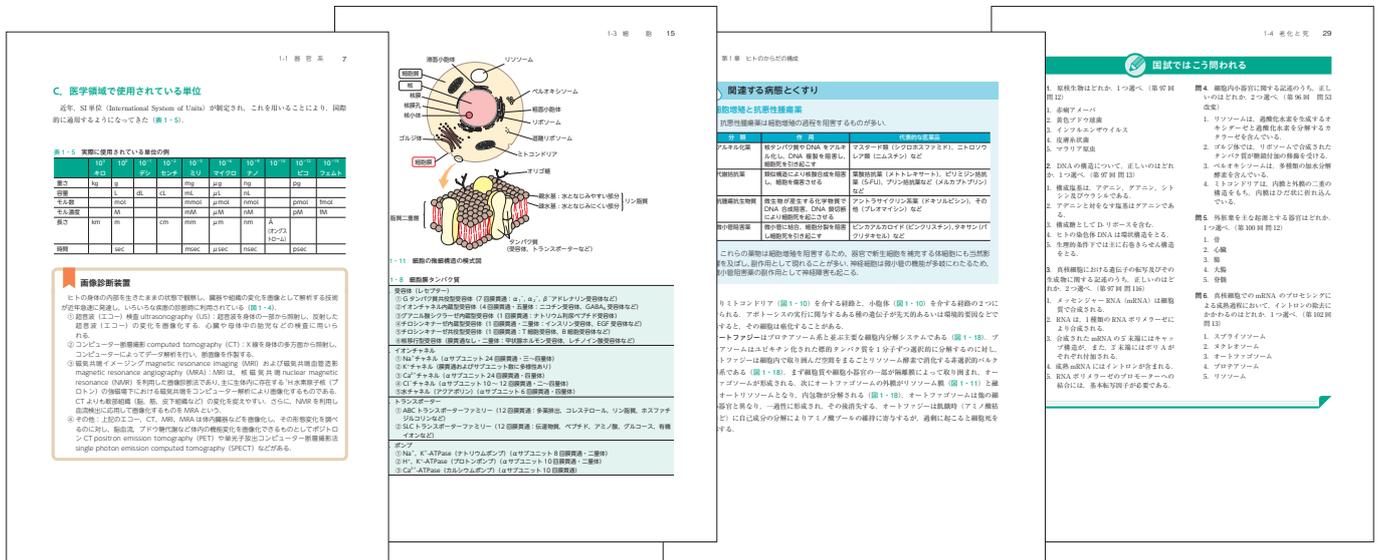
- 薬学部向けの簡潔でわかりやすい機能形態学の教科書
- 高学年次で学ぶ「病態生理学」「薬理学」「薬物治療学」への連携を目指し、随所に橋渡しとなる事項（「関連する疾患とくすり」）を掲載
- 薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）対応
対応領域 ▶▶ C-7 人体の構造と機能及びその調節

改訂のポイント

- 新しい各種ガイドライン、新しい国家試験問題等への対応を行い、内容を更新
- より見やすく、理解しやすくするため4色化を実施
- 購入特典として電子版が付属（→P2～P3参照）

目次

- 第1章 ヒトのからだの校正
- 第2章 神経の構造と神経伝達
- 第3章 中枢神経系
- 第4章 末梢神経系
- 第5章 骨格系と筋肉
- 第6章 消化器系
- 第7章 循環器系
- 第8章 血液とリンパ
- 第9章 呼吸器系
- 第10章 泌尿器系
- 第11章 内分泌系と恒常性
- 第12章 生殖器系
- 第13章 感覚器系





基礎から臨床までカバーできる 薬系微生物学・感染症学



監集 三鴨廣繁 愛知医科大学医学部教授 木村利美 順天堂大学薬学部教授 河村好章 愛知学院大学薬学部教授
編集 中南秀将 東京薬科大学薬学部教授 輪島文明 名城大学薬学部准教授

B5判・622頁 2024.4. ISBN978-4-524-40408-7 定価7,150円 (本体6,500円+税10%)

本書の特長

- 病原微生物、化学療法薬、臓器・器官別感染症それぞれの分類から点と点を繋ぐように解説し、病原微生物・化学療法薬・感染症について立体的な理解を目指す
- 平易な記述で、基礎的な内容から薬剤師の日常業務に役立つ内容まで幅広くカバー
- ビジュアル面から理解を助けるカラー写真や、わかりやすい図を豊富に収録
- 各項目ごとに要点を記載した「Point」、一問一答形式の練習問題、用語解説やコラムなどにより、学生の予習・復習にも最適
- 薬学教育モデル・コア・カリキュラム (令和4年度改訂版/平成25年度改訂版) に対応
 - 対応領域 (令和4年度改訂版) ▶▶ C-6-3 微生物の分類・構造・生活環、D-2-15 感染症と治療薬、E-1-2 人の健康を脅かす感染症の予防とまん延防止、F-3-4 医療現場での感染制御
 - 対応領域 (平成25年度改訂版) ▶▶ C8生体防御と微生物 (3) 微生物の基本 (4) 病原体としての微生物、D1健康 (2) 疾病の予防②感染症とその予防、E2薬理・病態・薬物治療 (7) 病原微生物 (感染症)・悪性新生物 (がん) と薬の感染症部分
- 購入特典として電子版が付属 (→P2~P3参照)

目次

第1編 微生物学

- 1 微生物学総論
- 2 細菌総論
- 3 細菌各論
- 4 ウイルス総論
- 5 ウイルス各論
- 6 真菌総論
- 7 真菌各論
- 8 寄生虫 (原虫と蠕虫)

第2編 化学療法学

- 1 化学療法総論
- 2 抗菌薬
- 3 PK/PD
- 4 薬剤耐性
- 5 抗ウイルス薬
- 6 抗真菌薬
- 7 抗寄生虫薬
- 8 生物学的製剤

第3編 感染症学

- 1 感染症総論
- 2 感染症の検査・診断
- 3 感染症各論 1 (全身性および器官別感染症)
- 4 感染症各論 2 (その他の感染症)
- 5 感染制御・感染予防



パートナー薬理学

改訂第4版



編集

栗原順一 帝京大学名誉教授 田中芳夫 東邦大学薬学部教授 坂本謙司 帝京大学薬学部教授

B5判・712頁 2024.3. ISBN978-4-524-40428-5 定価7,920円(本体7,200円+税10%)

本書の特長

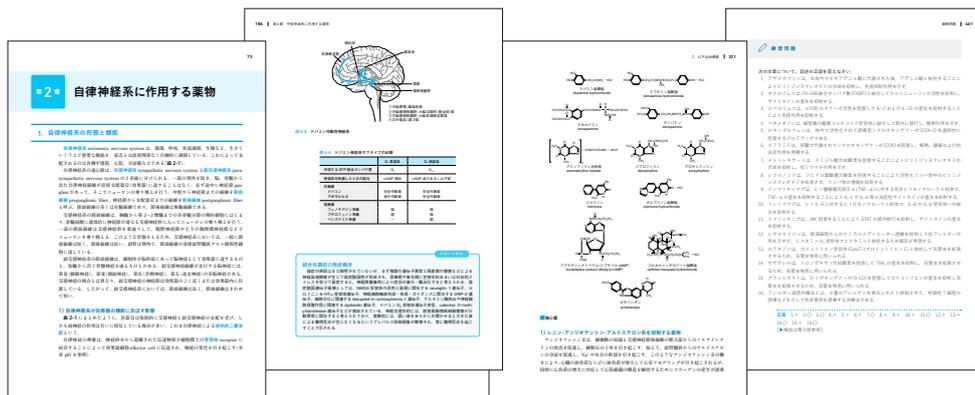
- 薬理学にはじめて接する学生がその基本原理を体系的に学ぶことができる、薬学部向けのスタンダードな薬理学の教科書
- 通読性に優れた記述と、シンプルでわかりやすい図表で、学生の理解を助ける
- 薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版/平成25年度改訂版)に対応
 - 対応領域(令和4年度改訂版) ▶▶ D-1-1 薬の作用のメカニズム
D-2-1 自律神経系に作用する薬物～D-2-16 悪性腫瘍(がん)と治療薬の薬理学に関する部分
 - 対応領域(平成25年度改訂版) ▶▶ E1 薬の作用と体の変化(1) ①薬の作用
E2 薬理・病態・薬物治療(1) 神経系の疾患と薬～(7) 病原微生物(感染症)・悪性新生物(がん)と薬の薬理学に関する部分

改訂のポイント

- 新薬・新知見・ガイドライン等の各種情報を最新のものに更新
- 「第1章 薬理学総論」を大幅に充実させたほか、薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)に対応し、章構成を一部変更
- 各章末に復習用の練習問題を新規収録
- 購入特典として電子版が付属(→P2～P3参照)。電子版限定付録：練習問題の解説

目次

- 第1章 薬理学総論
- 第2章 自律神経系に作用する薬物
- 第3章 麻酔薬
- 第4章 鎮痛作用を有する薬物
- 第5章 運動神経系や骨格筋に作用する薬物
- 第6章 中枢神経系に作用する薬物
- 第7章 代謝系・内分泌系および骨に作用する薬物
- 第8章 皮膚・感覚器系に作用する薬物
- 第9章 循環器系に作用する薬物
- 第10章 血液・造血器系に作用する薬物
- 第11章 免疫・炎症・アレルギーに作用する薬物
- 第12章 消化器系に作用する薬物
- 第13章 呼吸器系に作用する薬物
- 第14章 泌尿器系に作用する薬物
- 第15章 生殖器系に作用する薬物
- 第16章 病原性微生物に作用する薬物
- 第17章 悪性腫瘍に作用する薬物(抗悪性腫瘍薬)
- 第18章 解毒薬





コンパス薬理学

改訂第3版

編集 櫻田 司 第一薬科大学名誉教授 木皿重樹 東北医科薬科大学薬学部教授



B5判・554頁 2023.12. ISBN978-4-524-40426-1 定価6,050円 (本体5,500円+税10%)

本書の特長

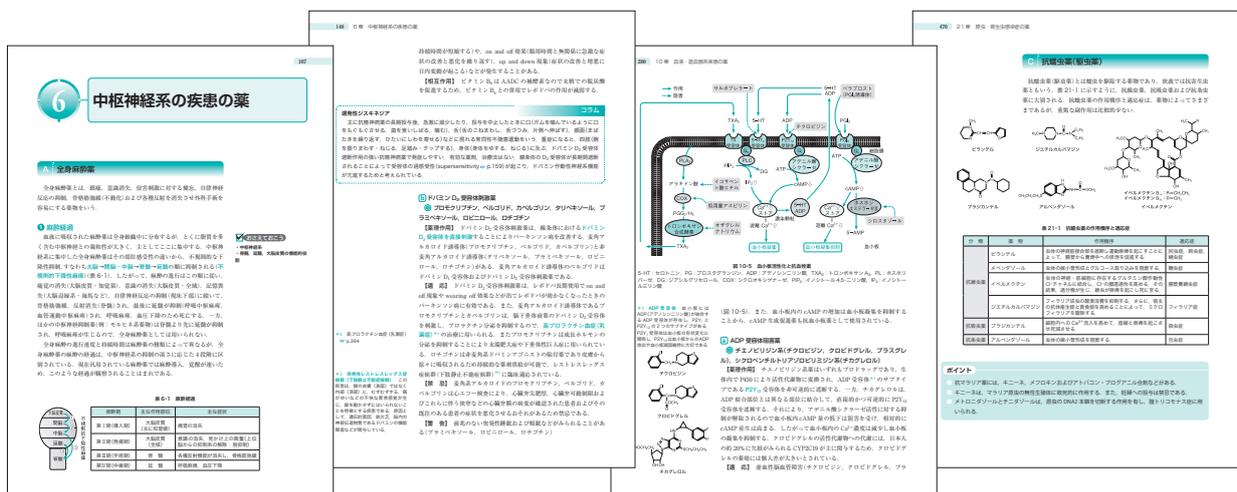
- 「わかりやすい・ミニマムエッセンス」をコンセプトとした薬理学の教科書
- 薬学生が知っておくべき医薬品の薬理について、薬理作用、適応、副作用・禁忌の項目を設け、化学構造式を示しながらやさしく解説
- 薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版／平成25年度改訂版）対応
 - 対応領域（令和4年度改訂版）▶▶ D-1-1 薬の作用のメカニズム D-2-1 自律神経系に作用する薬物～D-2-17 緩和医療と治療薬 の薬理学に関する部分
 - 対応領域（平成25年度改訂版）▶▶ E1 薬の作用と体の変化（1）①薬の作用 E2 薬理・病態・薬物治療（1）神経系の疾患と薬～（7）病原微生物（感染症）・悪性新生物（がん）と薬 の薬理学に関する部分

改訂のポイント

- 新薬・新知見等の各種情報を更新
- 薬理作用を解説する図表を一部追加・更新
- 購入特典として電子版が付属（→P2～P3参照）

目次

| | | |
|-----------------------|---------------------|------------------|
| I 薬の作用 | 7章 免疫・炎症・アレルギー疾患の薬 | 15章 代謝系疾患の薬 |
| 1章 薬の作用 | 8章 骨・関節・カルシウム代謝疾患の薬 | 16章 内分泌系疾患の薬 |
| 2章 薬の運命 | 9章 循環器系疾患の薬 | 17章 感覚器疾患・皮膚疾患の薬 |
| 3章 薬効の変化と副作用 | 10章 血液・造血管系疾患の薬 | 18章 抗菌薬 |
| II 薬の効き方 | 11章 泌尿器系疾患の薬 | 19章 ウイルス感染症の薬 |
| 4章 自律神経系に作用する薬 | 12章 生殖器系疾患の薬 | 20章 真菌感染症の薬 |
| 5章 体性神経系に作用する薬・筋の疾患の薬 | 13章 呼吸器系疾患の薬 | 21章 原虫・寄生虫感染症の薬 |
| 6章 中枢神経系疾患の薬 | 14章 消化器系疾患の薬 | 22章 悪性腫瘍の薬 |





薬学生のための病態検査学

改訂第4版



編集 三浦雅一 北陸大学理事・薬学部教授

B5判・320頁 2023.12. ISBN978-4-524-40427-8 定価4,730円(本体4,300円+税10%)

本書の特長

- 薬学部向けの、実践的な病態検査学(臨床検査学)の教科書
- わかりやすく簡潔な記述で、薬剤師に最低限必要とされる、臨床検査の数値からその背景にある病態を読み取れる力を養う
- 薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版/平成25年度改訂版)に対応

対応領域(令和4年度改訂版) ▶▶ D-1-2 身体の病的変化

対応領域(平成25年度改訂版) ▶▶ E1 薬の作用と体の変化(2) ②病態・臨床検査

改訂のポイント

- 検査値や診断ガイドライン等の各種情報を最新のものに更新
- 「検査法解説」を新設し、書籍内に記載のある主な検査法をすぐに参照できるように工夫
- 「2章 病態検査を行うにあたり必要な検査項目」で検査項目を一部追加したほか、復習用のやさしい練習問題を新設
- 「4章 病態検査の意義をみる症例」では書籍には症例のみ収載し、診断のポイント(解答解説)は電子版にのみ収載とすることで、答えをすぐ見るのではなくまずは「考える」ことができる構成に変更
- 購入特典として電子版が付属(→P2~P3参照)

目次

検査値一覧
検査法解説

1章 病態検査を理解する上での基礎と検査データの見方
2章 病態検査を行うにあたり必要な検査項目

3章 主要疾患での病態検査の役割
4章 病態検査の意義をみる症例
5章 病態検査に関する演習問題
略語一覧

152 第2章 病態検査を行うにあたり必要な検査項目

Q-2 便検査
便は、尿と同様に患者に苦痛を与えることなく(尿便で、消化器病や感染症、器血的な変化の情報が得られる検査である。

B-1 電解質
電解質は、体液中で一定の濃度を有し、脱水、浸透圧および電解質平衡の維持、細胞の機能を維持している。細胞内外の濃度差によって、細胞に高浸透圧(高Na⁺)、低浸透圧の状態の発生は、細胞の膨張と水分の移動による。血清中のNa⁺、K⁺、Ca²⁺、P濃度は、水分の移動と細胞の膨張と水分の移動による。血清中のNa⁺、K⁺、Ca²⁺、P濃度は、水分の移動と細胞の膨張と水分の移動による。

Na⁺濃度の低下(低Na⁺)
Na⁺は、細胞内外の浸透圧を維持し、細胞内外の水分平衡を調節している。血清Na⁺濃度は、水分とNa⁺の両方によって調節されている。通常は、下野分泌の心房ナトリウム利尿ペプチド(ANP)の分泌、腎臓の集合管で電解質を再吸収する能力が調節されている。Na⁺濃度は、腎臓の集合管で電解質を再吸収する能力が調節されている。

Na⁺濃度の低下(低Na⁺)
Na⁺は、細胞内外の浸透圧を維持し、細胞内外の水分平衡を調節している。血清Na⁺濃度は、水分とNa⁺の両方によって調節されている。通常は、下野分泌の心房ナトリウム利尿ペプチド(ANP)の分泌、腎臓の集合管で電解質を再吸収する能力が調節されている。Na⁺濃度は、腎臓の集合管で電解質を再吸収する能力が調節されている。

252 第4章 病態検査の意義をみる症例

原疾患の診断が
診断目的 1. 1月半前より頻りに嘔吐・腹痛の発作。嘔吐・腹痛は嘔吐がひどくなるにつれて少量の嘔吐で嘔吐が止まる。腹痛は嘔吐の開始後約10分後に嘔吐が止まる。嘔吐・腹痛は嘔吐の開始後約10分後に嘔吐が止まる。嘔吐・腹痛は嘔吐の開始後約10分後に嘔吐が止まる。

B-1 尿血
尿血は、尿中に赤血球が混入することを指す。尿血は、尿中に赤血球が混入することを指す。尿血は、尿中に赤血球が混入することを指す。

尿血
尿血は、尿中に赤血球が混入することを指す。尿血は、尿中に赤血球が混入することを指す。尿血は、尿中に赤血球が混入することを指す。

尿血
尿血は、尿中に赤血球が混入することを指す。尿血は、尿中に赤血球が混入することを指す。尿血は、尿中に赤血球が混入することを指す。

尿血
尿血は、尿中に赤血球が混入することを指す。尿血は、尿中に赤血球が混入することを指す。尿血は、尿中に赤血球が混入することを指す。

生物薬剤学

改訂第4版



編集 谷川原祐介 慶應義塾大学名誉教授 井上勝央 東京薬科大学薬学部教授



B5判・346頁 2024.3. ISBN978-4-524-40381-3 定価5,830円(本体5,300円+税10%)

本書の特長

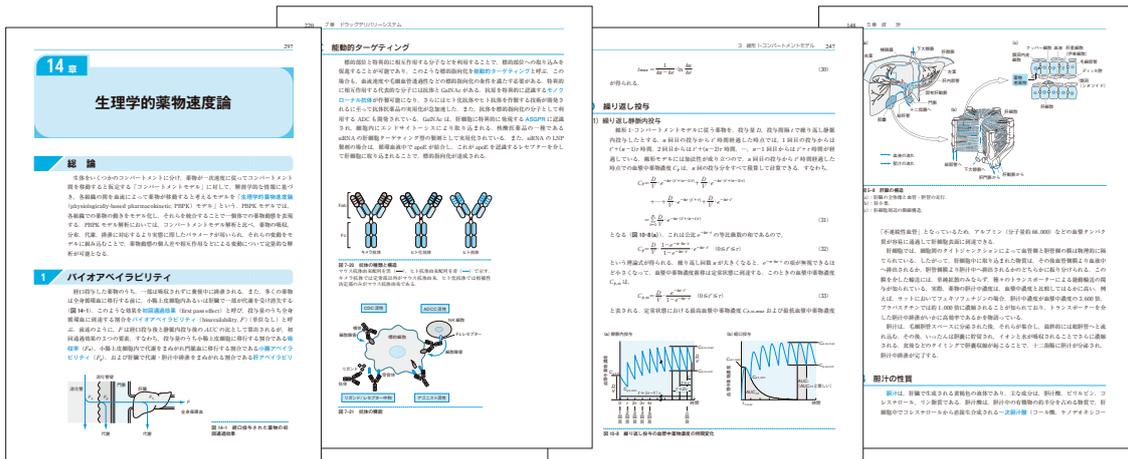
- 生物薬剤学の標準的な教科書。初めて"生物薬剤学"を標ぼうし、本領域の発展を支えた「生物薬剤学」(1975年刊)が前身
- 薬物動態、薬物速度論、投与設計、相互作用、DDS等の関連を有機的につながりをもって体系的に学べるよう編纂
- 各章冒頭にエッセンスの習得に役立つ「総論」を設置、発展的内容は「Advance」として区別して記載するなど、はじめて学ぶ学生でも学習しやすいよう工夫
- 薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版/平成25年度改訂版)対応
 - 対応領域(令和4年度改訂版) ▶▶ D-4 薬の生体内運命, D-5-3 Drug Delivery System(DDS: 薬物送達システム), F-1-1 薬物治療の個別最適化の一部
 - 対応領域(平成25年度改訂版) ▶▶ E4薬の生体内運命, E3薬物治療に役立つ情報(3)個別化医療

改訂のポイント

- 全体の約8割を一新。章構成を大きく変更し、医薬品副作用の生物薬剤学的アプローチである「臨床毒性学」など最先端の内容を含む、多数の新項目を設置
- 臨床現場の問題と生物薬剤学をつなげて理解できるよう、臨床事例を多数追加
- 購入特典として電子版が付属(→P2~P3参照)

目次

| | | |
|----------|-------------------------|----------------|
| 生物薬剤学序論 | 6章 薬物相互作用と体内動態の制御 | 12章 TDMと薬物投与設計 |
| 1章 生体膜透過 | 7章 ドラッグデリバリーシステム | 13章 薬力学 |
| 2章 吸収 | 8章 バイオ医薬品の体内動態 | 14章 生理学的薬物速度論 |
| 3章 分布 | 9章 薬物動態パラメータ | 15章 臨床毒性学 |
| 4章 薬物代謝 | 11章 薬物速度論: ノンコンパートメント解析 | |
| 5章 排泄 | 10章 薬物速度論: コンパートメント解析 | |



コンパス衛生薬学

健康と環境 改訂第4版



DL 図表, まとめイラスト (問題・解答)



※表紙は旧版のものです。

編集 山本千夏 東邦大学薬学部教授 藤原泰之 東京薬科大学薬学部教授

B5判・600頁 2025.1.発売予定 本体予価5,700円+税10%

本書の特長

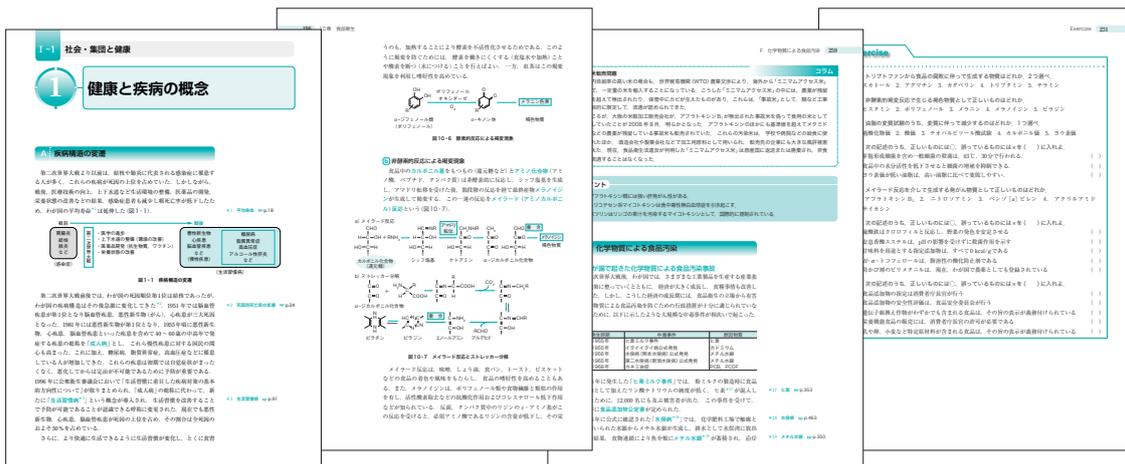
- 「わかりやすく、ミニマムエッセンス」をコンセプトとした衛生薬学の教科書
- 図表を多く用い、見た目からの理解を意識した構成
- 楽しみながら学習内容の整理ができる「まとめイラスト」が付属
- 薬学教育モデル・コア・カリキュラム (令和4年度改訂版) 「E衛生薬学」に対応

改訂のポイント

- 各種統計、制度・法規等の情報更新
- 購入特典として電子版が付属 (→P2~P3参照)。電子版限定付録: 「まとめイラスト」と「ワクチン予防接種と薬害/発生した感染症予防・まん延防止 事例紹介」

目次

| | | |
|---------------------------|--------------------------|------------------|
| I 部 健康の維持・増進をはかる公衆衛生 | II-1 食品機能と疾病の予防・治療における栄養 | 17章 環境保全と法的規制 |
| I-1 疾病の予防と健康被害の防止 | 9章 栄養 | 18章 水環境 |
| 1章 健康と疾病の概念 | II-2 健康をまもる食品衛生 | 19章 大気環境 |
| 2章 保健統計 | 10章 食品衛生 | 20章 室内環境 |
| 3章 疫学 | 11章 食中毒と食品汚染 | 21章 廃棄物 |
| 4章 疾病の予防とは | III部 化学物質の管理と環境衛生 | |
| 5章 生活習慣病とその予防 | III-1 化学物質の管理と使用 | ※電子版限定付録 |
| 6章 母子保健 | 12章 化学物質の毒性 | まとめイラスト |
| 7章 労働衛生 | 13章 化学物質の安全性評価と適正使用 | ワクチン予防接種と薬害/発生した |
| I-2 感染症の予防とまん延防止 | III-2 生活環境・自然環境の保全 | 感染症予防・まん延防止 事例紹介 |
| 8章 感染症とその予防 | 15章 地球環境と生態系 | |
| II 部 健康の維持・増進につながる栄養と食品衛生 | 16章 放射線の生体への影響 | |





※表紙は旧版のものです。

衛生薬学

基礎・予防・臨床

改訂第5版



編集 今井浩孝 北里大学薬学部教授 小椋康光 千葉大学大学院薬学研究院教授

B5判・780頁 2025.1.発売予定 本体予価7,300円+税10%

本書の特長

- 「骨太」をコンセプトとした衛生薬学の教科書
- 基礎からしっかり解説するだけでなく、アドバンス的内容まで含め、より深い理解を助ける
- 最新のデータ、法令、現状などを積極的に紹介
- 相互のつながりがわかる参照頁や、関連する症例や医薬品なども収載し、俯瞰的な理解ができるよう配慮
- 薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）「E衛生薬学」に対応

改訂のポイント

- 章構成を薬学教育モデル・コア・カリキュラムに合わせて一部変更し、「発生した感染症に対する予防策・まん延防止策」「薬剤師によるワクチン接種のコーディネート」「保健統計及び疫学的手法を用いた化学物質影響評価」「化学物質による健康被害と社会影響」などの項目を新規追加
- 各種統計、制度・法規等の情報更新
- 購入特典として電子版が付属(→P2~P3参照)

目次

- 第1部 健康の維持・増進をはかる公衆衛生
 - 第1章 環境要因によって起こる疾病の予防と健康被害の防止
 - 第2章 人の健康を脅かす感染症の予防とまん延防止
- 第2部 健康の維持・増進につながる栄養と食品衛生

- 第3部 化学物質の管理と環境衛生
- 第3章 食品機能と疾病の予防・治療における栄養
- 第4章 健康をまもる食品衛生
- 第5章 人の健康に影響を及ぼす化学物質の管理と使用
- 第6章 生活環境・自然環境の保全

1 化学物質の体内動態と毒性

A. 化学物質の体内動態

化学物質の体内動態とは、吸収、分布、代謝、排泄の過程を指す。吸収は、経口、経皮、吸入の3通りで行われる。経口吸収は、消化管から吸収され、肝臓で代謝される。経皮吸収は、皮膚から吸収され、全身に分布する。吸入吸収は、呼吸器から吸収され、肺から全身に分布する。

分布は、血流量、組織容積、タンパク質結合率によって決まる。代謝は、肝臓、腎臓、腸管で行われる。排泄は、尿、便、汗、呼吸による。薬物の体内動態は、薬物の効果と毒性に大きく影響する。

2 化学物質の毒性評価と健康被害

化学物質の毒性評価は、急性毒性、慢性毒性、発がん性、生殖毒性、環境毒性などを行う。急性毒性は、短期間の曝露による毒性を示す。慢性毒性は、長期間の曝露による毒性を示す。発がん性は、がんを引き起こす能力を示す。生殖毒性は、生殖機能に影響を与える能力を示す。環境毒性は、生態系や環境に与える影響を示す。

健康被害は、化学物質の曝露による健康への悪影響を示す。健康被害の種類は、呼吸器疾患、神経障害、免疫障害、生殖障害などがある。健康被害の予防には、曝露の低減、適切な防護具の使用、定期的な健康診断などが有効である。



※表紙は旧版のものです。

コンパス調剤学

実践的アプローチから理解する 改訂第4版



編集 八重徹司 鈴鹿医療科学大学薬学部教授 緒方憲太郎 福岡大学薬学部教授 高取真吾 松山大学薬学部教授

B5判・348頁 2024.11.発売予定 本体予価5,300円+税10%

本書の特長

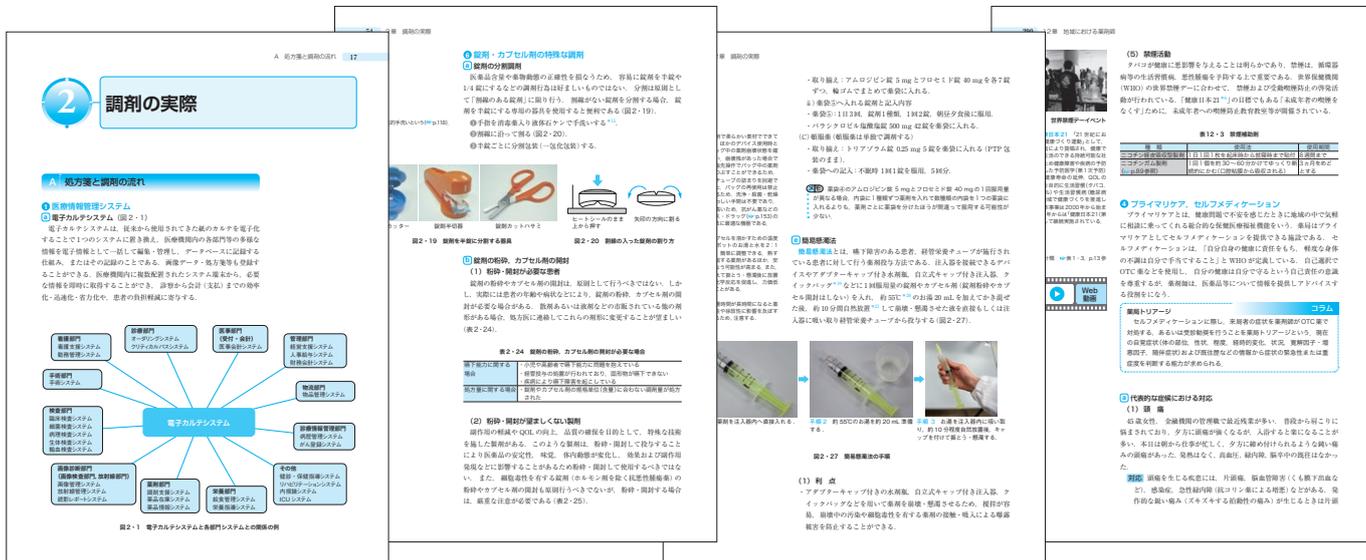
- 実践面を意識して構成した薬学生向けの調剤学の教科書
- 調剤・服薬指導等の動画教材付き(Web公開)
- 「薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版/平成25年度改訂版)」の調剤学領域(F薬学臨床/臨床薬学)に対応

改訂のポイント

- 医薬品・法規等の各種情報を更新
- 薬剤師業務に関連するDX化(「マイナ保険証」「電子処方箋」等)についての解説を追加
- 購入特典として電子版が付属(→P2~P3参照)。電子版限定付録: 薬剤師国家試験の過去問題と解答・解説

目次

- 1章 薬剤師と調剤
- 2章 調剤の実際
- 3章 注射剤・透析用剤
- 4章 相互作用
- 5章 薬物有害反応(副作用)
- 6章 禁忌
- 7章 TDMと処方設計
- 8章 医薬品情報
- 9章 治験
- 10章 安全管理
- 11章 薬剤交付と情報提供・POS
- 12章 地域における薬剤師
- 付録 調剤における計算



2025年 増補版のご案内

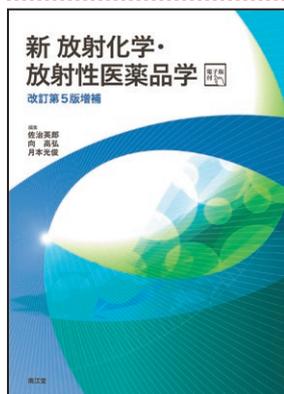
基礎薬学 (物理系)

新 放射化学・放射性医薬品学 (改訂第5版増補)

DL 図表



編集
佐治 英郎 京都大学特任教授
向 高弘 神戸薬科大学教授
月本 光俊 東京理科大学教授



B5判・376頁 2024.8. ISBN978-4-524-40477-3 定価6,600円 (本体6,000円+税10%)

本書の特長

放射化学、放射性医薬品学のスタンダードな薬学部学生向け教科書。放射化学の基礎から、放射線、放射性同位体元素の利用、関連法規まで網羅し、基礎から応用までわかりやすく解説。今回の増補では『改訂第5版』の内容を一部更新するとともに電子版付とした。薬学教育モデル・コア・カリキュラム (令和4年度改訂版/平成25年度改訂版) 対応。

医療薬学 (薬剤学)

パートナー薬剤学 (改訂第4版増補)

DL 図表



編集
原島 秀吉 北海道大学卓越教授
伊藤 智夫 北里大学名誉教授
寺田 勝英 高崎健康福祉大学教授
伊藤 清美 武蔵野大学教授



B5判・454頁 2024.12.発売予定 本体予価6,800円+税10%

本書の特長

生物薬剤学、物理薬剤学、製剤学を網羅した薬剤学の教科書。高度な内容には「Advanced」マークが付されており、個人のレベルに合わせて学習することができる。章末には演習問題として直近数年の薬剤師国家試験の問題を掲載。今回の増補では、改訂第4版の内容に一部手を加えたうえで、電子版付とした。第十八改正日本薬局方と薬学教育モデル・コア・カリキュラム (令和4年度改訂版/平成25年度改訂版) に対応。

*表紙は旧版のものです。

臨床製剤学 (改訂第5版増補)

DL 図表



編集
内田 享弘 中村学園大学フード&ヘルス
イノベーションセンター
鈴木 豊史 日本大学教授
四方 敬介 京都府立医科大学附属病院薬剤部長



B5判・442頁 2024.12.発売予定 本体予価6,000円+税10%

本書の特長

製剤に関する内容を基礎から臨床まで一貫して解説した教科書。基礎物理化学・剤形に加え、病院・薬局製剤、注射剤の調整など臨床に必要な内容まで幅広く解説。剤形や製剤機械は実際の写真を掲載し、初めて学ぶ学生でも内容をイメージしやすいよう工夫した。今回の増補では改訂第5版の内容に一部手を加えたうえで、電子版付とした。第十八改正日本薬局方に対応。

*表紙は旧版のものです。

薬学人のための 事例で学ぶ倫理学



編集
有田 悦子 北里大学教授
足立 智孝 亀田医療大学教授



B5判・274頁 2020.4. ISBN978-4-524-40364-6 定価4,290円(本体3,900円+税10%)

本書の特長

薬学を学ぶすべての人のための倫理学のテキスト。生命倫理の基礎から先進医療、医療倫理や研究倫理まで、薬学生に身近な事例を用いてわかりやすく解説。また、様々な場面で薬剤師が直面する倫理的課題をシナリオとして掲載。スモールグループディスカッション形式の学習にも活用可能。「薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成25年度改訂版)」対応。

本書編者

有田悦子先生
インタビュー動画公開中

<https://www.nankodo.co.jp/g/g9784524403646/>



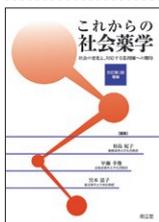
動画にて

- ・本書の活用方法
 - ・薬学生が倫理学を学ぶ意義
 - ・薬学部での倫理学講義担当者へのアドバイス
- などをご紹介します。倫理学講義ご担当の先生必見の内容となっております。ぜひご覧ください。



これからの社会薬学 社会の変化と、対応する薬剤師への期待 (改訂第2版増補)

編集
福島 紀子 慶應義塾大学名誉教授
早瀬 幸俊 北海道薬科大学名誉教授
宮本 法子 東京薬科大学客員教授



B5判・226頁 2016.3. ISBN978-4-524-40328-8 定価3,520円(本体3,200円+税10%)

本書の特長

薬や薬剤師を取り巻く社会環境とその変化を理解できる能力を身につけ、薬を通して社会に貢献できる薬剤師を育てることをめざした、社会薬学の教科書。医療関係の倫理、法律、制度、薬の流通や管理、医療経済、地域薬局等を学ぶ。今増補では医薬品医療機器等法をはじめとする各種法規、制度、統計等の情報を更新した。

薬学と社会 (改訂第2版) 薬事関連法・制度



共著
秋本 義雄 前金沢大学特任准教授
岸本 桂子 昭和大学教授
山本 弘 星薬科大学准教授
赤川 圭子 昭和大学講師
山本 大介 北里大学講師
亀井 大輔 昭和大准教授
吉田 直子 金沢大准教授
平賀 秀明 東邦大講師



B5判・376頁 2022.3. ISBN978-4-524-40391-2 定価4,950円(本体4,500円+税10%)

本書の特長

薬事関連法規・制度を軸に据えた、薬学教育モデル・コアカリキュラム「B 薬学と社会」対応の教科書。法律等の条文は重要なものを厳選し、平易なことばで解説。要点のまとめを章や節の冒頭に示したほか、各章末に練習問題も設定。どうしてそうなるか、どうあるべきかといった考え方まで紹介し、本質的な学習をサポート。今改訂では、医薬品医療機器等法などの各種法改正に対応。

近刊 コンパス物理化学 (改訂第4版)



編集
日野 知証 金城学院大学名誉教授
小田 彰史 名城大学教授



B5判・296頁 2024.11.発売予定 ISBN978-4-524-40446-9 定価5,280円(本体4,800円+税10%)

本書の特長

近刊 P6に詳細情報がございます。詳しくはそちらをご覧ください。

「わかりやすい・ミニマムエッセンス」をコンセプトとした物理化学の教科書。平易な表現で簡潔に記述し、「見た目」からの理解のために図表を多用。今改訂では新発見・新技術等の各種情報を最新のものに更新したほか、章末の練習問題に難易度を掲載するなど、より使いやすい教科書とした。薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)対応。電子版付。

近刊 薬系物理化学

DL 図表



編集 向 高弘 神戸薬科大学教授
 田中 将史 神戸薬科大学教授
 安川 圭司 久留米大学教授
 編集協力 安岡 久志 神戸薬科大学特任教授



B5判・320頁 2025.2.発売予定 本体予価5,500円+税10%

本書の特長

近刊 P7に詳細情報がごさいます。詳しくはそちらをご覧ください。

薬学部向けの物理化学の教科書。学生が苦手意識を抱きやすい数式については導入背景やその意味を丁寧に解説するとともに、イメージを把握しやすいように図やイラストも活用。問題を充実させ、理解の定着を図った。また、コラムなどで他科目や臨床とのつながりについても触れ、学生が物理化学を学ぶ意義を実感しやすい内容とした。薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）に対応。電子版付。

新刊 新 放射化学・放射性医薬品学
(改訂第5版増補)

DL 図表



編集 佐治 英郎 京都大学特任教授
 向 高弘 神戸薬科大学教授
 月本 光俊 東京理科大学教授



B5判・376頁 2024.8. ISBN978-4-524-40477-3 定価6,600円(本体6,000円+税10%)

本書の特長

放射化学、放射性医薬品学のスタンダードな薬学部学生向け教科書。放射化学の基礎から、放射線、放射性同位体元素の利用、関連法規まで網羅し、基礎から応用までわかりやすく解説。今回の増補では改訂第5版の内容を一部更新するとともに電子版付とした。薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版/平成25年度改訂版）対応。

放射薬品学

共著 小佐野 博史 帝京大学名誉教授 奈良場 博昭 岩手医科大学教授
 志村 紀子 奥羽大学准教授 岸本 成史 昭和薬科大学教授
 原武 衛 崇城大学教授 小原 東也 岩手県立中部病院
 坂本 光 北里大学講師



B5判・238頁 2015.12. ISBN978-4-524-40318-9 定価4,400円(本体4,000円+税10%)

本書の特長

やさしくわかりやすい放射化学、放射薬品学領域の教科書。薬剤師国家試験への対応を基軸としつつも、理解を助けるためのやや高度な情報を適宜盛り込み、飽きずに学べる構成。また、放射線科の医師による医療現場での放射線利用についての紹介など、医療についての記述を充実させ、薬剤師としての実務で困らない力を育むことを目指した。

パートナー分析化学Ⅰ (改訂第4版増補)

DL 図表



編集 萩中 淳 武庫川女子大学特任教授
 加藤 くみ子 北里大学教授



B5判・308頁 2023.12. ISBN978-4-524-40453-7 定価5,610円(本体5,100円+税10%)

本書の特長

化学的手法に基づく分析化学（定性・定量分析およびその基礎的事項）を中心とした薬学部向け教科書。重要語句と要点を色文字で表示し、ハイレベルな内容は「発展」として区別した、学ぶべきポイントがわかりやすい構成。今回の増補では第十八改正日本薬局方第一追補に対応のうえ、電子版付とした。薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版/平成25年度改訂版）対応。

パートナー分析化学Ⅱ (改訂第4版増補)

DL 図表



編集 萩中 淳 武庫川女子大学特任教授
 加藤 くみ子 北里大学教授



B5判・348頁 2023.12. ISBN978-4-524-40454-4 定価5,830円(本体5,300円+税10%)

本書の特長

物理的手法に基づく分析化学を中心とした薬学部向け教科書。重要語句と要点を色文字で表示し、ハイレベルな内容は「発展」として区別した、学ぶべきポイントがわかりやすい構成。コラムで医療との接点も紹介。今回の増補では第十八改正日本薬局方第一追補に対応のうえ、電子版付とした。薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版/平成25年度改訂版）対応。



コンパス分析化学 (改訂第3版増補)

DL 図表

編集
安井 裕之 京都薬科大学教授
鬼川 忠靖 明治薬科大学教授

B5判・364頁 2024.2. ISBN978-4-524-40455-1 定価5,170円 (本体4,700円+税10%)

本書の特長

「わかりやすい・ミニマムエッセンス」がコンセプトの分析化学・機器分析学の教科書。豊富な図とポイントを押さえた記述で、薬剤師国家試験の中級レベルの問題を確実に解けるようになることを目指す。今回の増補では、改訂第3版の内容に一部手を加えたうえで、電子版付とした。薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版/平成25年度改訂版）対応。

パートナー医薬品化学 (改訂第3版)

DL 図表

監修 佐野 武弘 昭和薬科大学名誉教授
編集 堀口 よし江 昭和薬科大学名誉教授
宮田 興子 神戸薬科大学名誉教授
齋藤 俊昭 日本薬科大学教授

B5判・332頁 2017.3. ISBN978-4-524-40338-7 定価5,170円 (本体4,700円+税10%)

本書の特長

有機化学の知識を土台として、医薬品を化学構造から理解することを目的とした教科書。30年にわたって版を重ねてきた『薬品化学』（津田喜典ほか編）の後継書籍。今改訂では第十七改正日本薬局方、薬学教育モデル・コアカリキュラム（平成25年度改訂版）に対応したほか、抗がん薬、糖尿病治療薬等の解説を拡充。薬の化学構造と関係する薬害の解説も追加した。

薬系 有機化学

編集
安藤 章 前摂南大学教授
山口 泰史 長崎国際大学教授

B5判・454頁 2018.4. ISBN978-4-524-40334-9 定価6,600円 (本体6,000円+税10%)

本書の特長

薬学部向けの有機化学のスタンダードな教科書。初学者がつまづきがちな項目について、図表を多く用いて丁寧に解説している。また、例題や節末問題、章末問題も豊富に配し、理解度の確認ができるよう工夫している。実生活や臨床とのつながりを意識したコラムも掲載。初学者が抵抗感なく興味をもって有機化学の勉強に入れる一冊。

パートナー薬品製造学 (改訂第2版)

編集
野上 靖純 横浜薬科大学名誉教授
田口 武夫 東京薬科大学名誉教授
長 普子 前第一薬科大学教授

B5判・382頁 2012.4. ISBN978-4-524-40294-6 定価6,050円 (本体5,500円+税10%)

本書の特長

わかりやすい解説と美しく見やすい構造式で有機合成の基礎知識を身につけることができる教科書。今改訂では、この間の新発見への内容更新とともに第十六改正日本薬局方への対応を行った。また、章末にモデルコアカリキュラムの到達目標に沿った演習問題が加わり、より効果的な学習が可能に一冊となっている。

薬用植物学 (改訂第7版)

監修
水野 瑞夫 岐阜薬科大学名誉教授
田中 俊弘 岐阜薬科大学名誉教授
編集 酒井 英二 岐阜薬科大学教授
木村 孟淳 日本薬科大学名誉学長
山路 誠一 日本薬科大学教授

B5判・352頁 2013.9. ISBN978-4-524-40307-3 定価4,400円 (本体4,000円+税10%)

本書の特長

ロングセラーの薬用植物学の定番教科書。薬学部学生の教科書としてだけでなく、薬用植物学を学ぶ人のための参考書にも最適。総論・各論の2部構成で、総論は植物の構造と分類を中心とした幅広い話題を網羅、各論は世界各地で用いられる薬用植物を多数紹介。今改訂では新しい情報を盛り込んだほか、各論ではフルカラーの植物写真を多数掲載し、より学びやすい紙面となった。

新訂生薬学 (改訂第9版増補)



編集

木村 孟淳 日本薬科大学名誉学長

酒井 英二 岐阜薬科大学教授

牧野 利明 名古屋市立大学教授



B5判・324頁 2023.3. ISBN978-4-524-40436-0 定価5,390円 (本体4,900円+税10%)

本書の特長

ロングセラーの生薬学の教科書。総論では生薬、生薬学小史、漢方医学についてコンパクトに解説。生薬各論は用部別の分類、基原植物・生薬のフルカラー写真を多数収載。成分の化学構造式は必要最小限に絞り、簡潔に整理された記述で効率の良い学習を助ける。付録には漢方処方集を収載。今回の増補版では第十八改正日本薬局方第一追補に対応したほか、電子版付とした。

パートナー生薬学 (改訂第4版増補)



編集

木内 文之 元慶應義塾大学教授

小松 かつ子 元富山大学教授

三巻 祥浩 東京薬科大学教授



B5判・492頁 2023.3. ISBN978-4-524-40435-3 定価6,160円 (本体5,600円+税10%)

本書の特長

生薬学のスタンダードな教科書。「総論」「各論」の二部構成で、「総論」は生薬の歴史から成分、流通、漢方までを幅広くカバー。「各論」は各生薬について、基原動植物の科別に分類のうえ、基原、性状から漢方での応用までをフルカラー写真とともに紹介。今回の増補版では第十八改正日本薬局方第一追補に対応したほか、電子版付とした。

パートナー天然物化学 (改訂第4版増補)



編集

森田 博史 星薬科大学教授

阿部 郁朗 東京大学教授



B5判・336頁 2023.12. ISBN978-4-524-40451-3 定価6,930円 (本体6,300円+税10%)

本書の特長

生合成経路に基づいた分類と解説が特長の、薬学部向け天然物化学の定番書。天然物由来医薬品の薬理作用の章も設け、薬理学とのつながりも紹介。各章末には学習内容の整理の助けとなる、重要な天然物の構造と生合成単位のまとめ図を設置。今回の増補では、改訂第4版の内容に一部手を加えたうえで、電子版付とした。薬学教育モデル・コア・カリキュラム (令和4年度改訂版/平成25年度改訂版) 対応。

新刊 コンパス天然物化学



編集

永津 明人 金城学院大学教授

森永 紀 第一薬科大学教授



B5判・228頁 2023.12. ISBN978-4-524-40413-1 定価5,280円 (本体4,800円+税10%)

本書の特長

新刊 P8に詳細情報がございます。詳しくはそちらをご覧ください。

「わかりやすい・ミニマムエッセンス」をコンセプトとした天然物化学の教科書。薬学教育モデル・コア・カリキュラム (令和4年度改訂版/平成25年度改訂版) 対応。苦手な学生が多い構造式を視覚的にイメージできるように、生合成の前後で変化した部分の色を変えるなど、多色刷りで配色を工夫。天然物由来の最新の医薬品についても記述し、コラムを用いて開発経緯などを紹介。電子版付。

薬学生のための天然物化学 (改訂第2版)

編集

木村 孟淳 日本薬科大学名誉学長



B5判・196頁 2009.11. ISBN978-4-524-40261-8 定価4,180円 (本体3,800円+税10%)

本書の特長

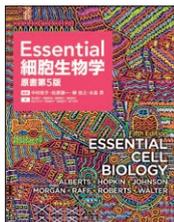
天然物化学を初めて学ぶ学生のための教科書。反応経路を多数用いて生合成の基礎をわかりやすく解説。今改訂では、講義に適したコンパクトなボリュームで学ぶべき化合物とその構造式を網羅している特長をそのまま活かし、さらに正確で理解しやすい記述とした。天然物の応用や最新のトピック、天然物化学に必須の各種分析方法についても紹介した、天然物化学への興味を深める一冊。



Essential細胞生物学 (原書第5版)



監訳
 中村 桂子 JT生命誌研究館名誉館長
 松原 謙一 大阪大学名誉教授
 神 佳之 静岡雙葉学園理事長
 水島 昇 東京大学教授



A4変型判・880頁 2021.7. ISBN978-4-524-22682-5 定価8,800円 (本体8,000円+税10%)

本書の特長

各国で翻訳されている世界的な生命科学、分子生物学の第一選択の教科書。ストーリー性のある解説と美しい図版により、複雑な生命現象をイメージしながら学ぶことができる。改訂版では新発見の追加や情報更新を実施。より深い知識を得ることができるようになった。

シンプル生化学 (改訂第7版)



監修
 林 典夫 東北大学名誉教授
 廣野 治子 前東北大学医療技術短期大学部教授
 編集
 野口 正人 久留米大学名誉教授
 五十嵐 和彦 東北大学大学院教授



B5判・438頁 2020.3. ISBN978-4-524-24659-5 定価3,190円 (本体2,900円+税10%)

本書の特長

初版から四半世紀にわたり改訂を重ねてきた生化学の好評教科書。成書では詳しすぎる、入門書では物足りないというニーズに応える。単調な事実の羅列ではなく、文章構成に流れがあり、初学者でも無理なく読み進められる。生命科学、医療技術系学部のみならず、医学部の学生でも成書への橋渡しとして、また試験前の確認・通読用として支持されている。

近刊 コンパス生化学 (改訂第3版)



編集
 前田 正知 大阪大学名誉教授
 浅野 真司 立命館大学教授



B5判・496頁 2025.1.発売予定 ISBN978-4-524-40447-6 定価6,050円 (本体5,500円+税10%)

本書の特長

近刊 P9に詳細情報がごさいます。詳しくはそちらをご覧ください。

「わかりやすい・ミニマムエッセンス」がコンセプトの生化学の教科書。基本事項をわかりやすく解説するだけでなく、薬理学へのつながり、疾病とのかかわりもコラム等で多数紹介。今改訂では各種情報を最新のものに更新し、全体にわたり表現の見直しを行ったほか、電子版付とした。薬学教育モデル・コア・カリキュラム (令和4年度改訂版) 対応。電子版限定付録として、生化学領域の薬剤師国家試験過去問題集と動画のリンク集を掲載。

コンパス分子生物学 (改訂第3版) 創薬・テーラーメイド医療に向けて



編集
 荒牧 弘範 株式会社サンキュードラッグ取締役
 /前 第一薬科大学教授
 鹿志毛 信広 福岡大学教授



B5判・320頁 2021.3. ISBN978-4-524-40375-2 定価4,840円 (本体4,400円+税10%)

本書の特長

分子生物学の基礎からゲノム創薬まで、薬学部生にとってのミニマムエッセンスをわかりやすく解説した教科書。今改訂では新発見・新技術・新薬等の情報を更新。古典的技術の記述は簡素化し、現在汎用される技術の記述を充実させた。また、「3章 遺伝情報の発現」を原核生物と真核生物に分けて再構成し、より理解しやすい内容とした。薬学教育モデル・コアカリキュラム対応。

医薬 分子生物学 (改訂第4版)



著
 野島 博 大阪大学名誉教授



B5判・352頁 2019.7. ISBN978-4-524-40363-9 定価4,400円 (本体4,000円+税10%)

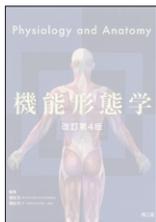
本書の特長

医療系学生を対象とした分子生物学の教科書。基礎から薬・病気との関連まで体系的に学習できる。また、ダイエットと寿命の関係や身体に優しいジャガイモなど、身近な例から分子生物学の解説に入ることにより、初学者でも興味を持って読み進められるよう工夫した。今改訂では一部章立ての変更により、利用頻度の少なくなった実験手法の記述を圧縮、近年発展の著しい分子生物学に関連した疾患治療についての記述を拡充した。薬学教育モデル・コアカリキュラム (平成25年度改訂版) 対応。

近刊 機能形態学 (改訂第5版)

DL 図表, 練習問題の解答・解説

編集
櫻田 忍 東北医科薬科大学名誉教授
櫻田 司 第一薬科大学名誉教授



*表紙は旧版のものです。

B5判・380頁 2025.1.発売予定 本体予価6,500円+税10%

本書の特長

近刊 P10に詳細情報がございます。詳しくはそちらをご覧ください。

人体の構造と機能について、薬学部生に必要な情報を簡潔にわかりやすくまとめた教科書。章ごとに箇条書きの「まとめ」を掲載し、おえるべきポイントを明示することに加え理解度のチェックができる記述式の「練習問題」を掲載。今改訂では理解がよりいっそう進むよう4色化を実施したほか、電子版付とした。薬学教育モデル・コア・カリキュラム (令和4年度改訂版) 対応。

近刊 パートナー機能形態学 (改訂第4版) ヒトの成り立ち

DL 図表

編集
岩崎 克典 福岡大学教授
原 英彰 岐阜薬科大学教授
三島 健一 福岡大学教授



*表紙は旧版のものです。

B5判・350頁 2025.1.発売予定 本体予価6,500円+税10%

本書の特長

近刊 P11に詳細情報がございます。詳しくはそちらをご覧ください。

薬学部向けの簡潔でわかりやすい機能形態学の教科書。高学年次で学ぶ「病態生理学」「薬理学」「薬物治療学」への連携を目指し、随所に橋渡しとなる事項(「関連する疾患とくすり」)を掲載。今改訂では新しい薬学教育モデル・コア・カリキュラム (令和4年度改訂版)、各種ガイドライン、新しい国家試験問題等への対応を行い、内容を更新した。また、理解がよりいっそう進むよう4色化を実施。さらに電子版付とした。

新刊 入門人体解剖学 (改訂第6版)

DL 図表

著
藤田 恒夫 新潟大学名誉教授
改訂
藤田 信也 長岡赤十字病院



B5判・436頁 2024.1. ISBN978-4-524-23072-3 定価5,940円 (本体5,400円+税10%)

本書の特長

刊行以来定評を得ている初学者のための解剖学書。今改訂では紙面デザインを一新し、さらに見やすくなった。全章にわたり臨床に必要な解剖学の記述を補完したうえで、3章に「細胞と細胞小器官」の項を追加し、「13章 神経系」を大幅に加筆した。また、臨床に関する内容を新設の「コラム」や「臨床ノート」にまとめ、臨床画像を多数追加した。

シンプル生理学 (改訂第8版)

著
貴邑 富久子 横浜市立大学名誉教授
根来 英雄 福井医科大学名誉教授



B5判・384頁 2021.3. ISBN978-4-524-22655-9 定価3,300円 (本体3,000円+税10%)

本書の特長

1988年の初版刊行から好評を得て版を重ねている医療系学生を主対象とした生理学の定番教科書。医学部生の入門用、試験前の通読用としても活用されている。初学者でも通読しやすい平易な文章と豊富な図表とともに、読者の興味を惹く生理学的実験やエピソードも多数紹介。今版では、一部章項目の再構成と内容の整理・アップデートを行い、また読者・採用者からの要望にも対応した。全ページフルカラー、図は発生胚葉別に色付けし理解を深めるのに好適。

シンプル病理学 (改訂第8版)

DL 図表

編集
笹野 公伸 東北大学名誉教授
岡田 保典 順天堂大学特任教授/慶應義塾大学名誉教授
安井 弥 広島大学教授



B5判・428頁 2020.7. ISBN978-4-524-24934-3 定価3,300円 (本体3,000円+税10%)

本書の特長

1990年の初版発行から、長い間版を重ねてきた病理学の教科書。エッセンスを体系立てて解説し、各医療系国家試験の出題基準に対応。今改訂では、新知見の追加・内容の更新と共に、重要疾患の肉眼・病理組織画像に画像加工やシエマを追加し、初学者でもより効率的に学習が進められるよう工夫をはかった。

微生物学 (改訂第8版)

病原微生物と治療薬



編集
今井 康之 静岡国立大学特任教授
増澤 俊幸 静岡国立大学客員教授



B5判・432頁 2021.8. ISBN978-4-524-40378-3 定価5,830円 (本体5,300円+税10%)

本書の特長

断片的な知識の寄せ集めにならないよう、微生物学の学問体系を意識して構成された薬学部学生向けの教科書。今改訂では、新型コロナウイルス感染症をはじめとする新知見、新薬等について情報更新を行い、近年の薬剤師国家試験出題内容にも対応させた。また、口絵に図鑑的要素を取り入れ、各種病原微生物と感染症症例写真を拡充した。薬学教育モデル・コアカリキュラムに対応。

シンプル微生物学 (改訂第6版)



編集
小熊 惠二 岡山大学名誉教授
堀田 博 神戸大学名誉教授/甲南女子大学
若宮 伸隆 旭川医科大学名誉教授/酪農学園大学教授



B5判・474頁 2018.3. ISBN978-4-524-25483-5 定価3,520円 (本体3,200円+税10%)

本書の特長

ミニマムな解説を骨子としつつ、新知見、展望などのAdvanceまでをしっかりとおさえている微生物学の教科書の第6版。医療系学部学生から医学部学生まで幅広い支持を得ている。シンプルで分かりやすい解説により、覚えることの多い微生物学を理解しながら学ぶことが可能。さらに今改訂ではフルカラーに変更し、より視覚的にわかりやすい紙面となった。

新刊 基礎から臨床までカバーできる 薬系微生物学・感染症学



監修
三嶋 廣繁 愛知医科大学教授
木村 利美 順天堂大学薬学部教授
河村 好章 愛知学院大学教授
編集
中南 秀将 東京薬科大学教授
輪島 文明 名城大学准教授



B5判・622頁 2024.4. ISBN978-4-524-40408-7 定価7,150円 (本体6,500円+税10%)

本書の特長

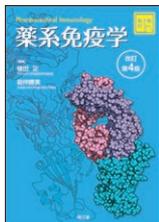
新刊 P12に詳細情報がございます。詳しくはそちらをご覧ください。

薬学生・薬剤師向けの、病原微生物・化学療法薬・感染症の立体的な理解を目指す教科書。平易な記述で、基礎から臨床業務に役立つ内容まで幅広くカバー。わかりやすい図や豊富なカラー写真も多数収録。学習の助けとなる各項目ごとの要点 (Point) や練習問題、用語解説、コラム等を設置。薬学教育モデル・コア・カリキュラム (令和4年度改訂版/平成25年度改訂版) 対応。電子版付。

薬系免疫学 (改訂第4版)



編集
植田 正 九州大学名誉教授
前仲 勝実 北海道大学教授



B5判・308頁 2022.12. ISBN978-4-524-40411-7 定価4,070円 (本体3,700円+税10%)

本書の特長

薬学部学生に必要な免疫学のミニマムエッセンスを体系的かつわかりやすくまとめた教科書。半期の講義で完結する内容で、全体の2/3は基礎、残り1/3は免疫関連医薬品や疾患・創薬等の応用的な内容。免疫の複雑な仕組みをイメージしやすいよう模式図を多用し、専門用語も丁寧に解説。今改訂版では免疫学領域の新知見・新薬等の情報を更新。さらに今改訂版より電子版付とした。

免疫生物学 (原書第9版)

監訳
笹月 健彦 九州大学高等研究院特別主幹教授/
国立国際医療研究センター名誉総長
吉開 泰信 九州大学名誉教授



A4変型判・910頁 2019.3. ISBN978-4-524-25115-5 定価9,350円 (本体8,500円+税10%)

本書の特長

免疫学の基礎から临床上重要な病態まで、分子生物学的に解説した世界的ベストセラーの第9版。簡潔な図でわかりやすくまとめられ、免疫学の膨大な知識を一冊で体系的に理解できる。今改訂では、新知見の追加、古くなった知識の圧縮を行い大幅に内容をアップデート。大きな特徴である図版が100点以上増え、より視覚的に理解できるようになった。

新刊 パートナー薬理学 (改訂第4版)

DL 図表



編集
栗原 順一 帝京大学名誉教授
田中 芳夫 東邦大学教授
坂本 謙司 帝京大学教授



B5判・712頁 2024.3. ISBN978-4-524-40428-5 定価7,920円 (本体7,200円+税10%)

本書の特長

新刊 P13に詳細情報がございます。詳しくはそちらをご覧ください。

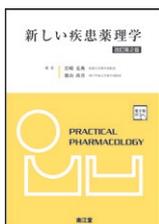
薬学部向けのスタンダードな薬理学の教科書。薬理学にはじめて接する学生がその基本原理を体系的に学ぶことができる。今改訂では新薬・新知見等の各種情報を最新のものに更新し、「第1章 薬理学総論」を大幅に充実させたほか、章末に練習問題を掲載するなど、より使いやすい教科書とした。薬学教育モデル・コア・カリキュラム (令和4年度改訂版/平成25年度改訂版) 対応。電子版付。

新しい疾患薬理学 (改訂第2版)

DL 図表



編集
岩崎 克典 福岡大学教授
徳山 尚吾 神戸学院大学教授



B5判・656頁 2022.12. ISBN978-4-524-40406-3 定価8,250円 (本体7,500円+税10%)

本書の特長

薬学生にとって必要な薬理学を過不足なく掲載した教科書。各診療科をイメージできる目次構成で、主要な疾患については病態生理も簡潔に紹介。頻用医薬品や新薬を優先的に記載し、薬学部学生にとって必要な内容を厳選。今改訂版では新薬情報の追加・更新を行い、電子版を付した。電子版および南江堂ホームページでの刊行後の付録として、2024年春以降年に1回、新薬情報更新を実施予定。

新刊 コンパス薬理学 (改訂第3版)

DL 図表



編集
櫻田 司 第一薬科大学名誉教授
木皿 重樹 東北医科薬科大学教授



B5判・554頁 2023.12. ISBN978-4-524-40426-1 定価6,050円 (本体5,500円+税10%)

本書の特長

新刊 P14に詳細情報がございます。詳しくはそちらをご覧ください。

「わかりやすい・ミニマムエッセンス」がコンセプトの薬理学の教科書。薬学生が知っておくべき医薬品の薬理について、薬理作用、適応、副作用・禁忌の項目を設けてやさしく解説。今改訂では新薬・新知見等の各種情報を更新したほか、一部図表を追加・更新し、より理解しやすい内容とした。薬学教育モデル・コア・カリキュラム (令和4年度改訂版/平成25年度改訂版) 対応。電子版付。

薬系薬理学書

DL 図表

編集
立川 英一 東京薬科大学名誉教授
田野中 浩一 東京薬科大学教授
弘瀬 雅教 前岩手医科大学教授



B5判・742頁 2018.7. ISBN978-4-524-40329-5 定価8,800円 (本体8,000円+税10%)

本書の特長

薬学教育モデル・コアカリキュラム (平成25年度改訂版) 準拠の標準的な薬理学の教科書。臨床でよく使用される薬物、国家試験に出題されやすい内容について重点的に解説。初学者に優しい充実した用語解説、読み取り方まで丁寧に解説した模式図が特徴。基本事項から高度な内容まで網羅し、独自学習にも最適な一冊。

近刊 NEW薬理学 (改訂第8版)

編集
田中 千賀子 神戸大学名誉教授
加藤 隆一 慶應義塾大学名誉教授
成宮 周 京都大学特任教授



B5判・712頁 2024.12.発売予定 本体予価8,800円+税10%

本書の特長

薬理学のバイブルとして、初版から30年近くにわたり、医学・薬学部学生から研究者まで多くの読者に支持され高い評価を得ている教科書。「薬と生体の相互作用」の理解のために「多くの薬は疾病によって異変をきたした生理活性物質の受容体、細胞内情報伝達分子を標的としている」との明確な立ち位置から、総論的項目の細胞内情報伝達系、チャンネルとトランスポーター、生理活性物質の章には新たな情報が詳述されている。暗記からの脱皮を念頭に、各論ではできる限り薬の作用機序による分類を試み、疾患の臨床症状と病因を概説し、疾患遺伝子とその変異に関する情報が加えられ、さらに読者の理解が深まるよう配慮した。

*表紙は旧版のものです。



医薬品トキシコロジー (改訂第4版)

医薬品を安全に使うために

編集

佐藤 哲男 千葉大学名誉教授
 飯家 公夫 神戸学院大学名誉教授
 北田 光一 千葉大学名誉教授



B5判・358頁 2010.11. ISBN978-4-524-40259-5 定価4,180円 (本体3,800円+税10%)

本書の特長

医薬品の適正な使用のために、副作用・有害作用のメカニズムを最新の科学に照らして解説した薬学部学生向けテキスト。今改訂では、本書の中心部分である「V章：器官毒性」「VI章：臨床トキシコロジー」を充実させた。また、2色刷を採用するなど、より一層理解しやすいテキストとした。

疾病と病態生理 (改訂第4版)

編集

市田 公美 東京薬科大学教授
 辻 勉 城西大学客員教授
 秋葉 聡 京都薬科大学教授



B5判・518頁 2016.8. ISBN978-4-524-40327-1 定価6,820円 (本体6,200円+税10%)

本書の特長

薬剤師として知っておくべき疾病を、必要な情報を精選し、病態生理に重点を置いてまとめた教科書。今改訂では各種新ガイドライン、新知見、新薬の情報更新を行ったほか、「皮膚疾病」の章を新設するなど疾患を追加し、改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムに対応した。また、各疾患の「治療」の項目では、薬物治療についての記述を拡充し、より学びやすい構成とした。

コンパス薬物治療学 (改訂第2版)



図表

編集

原 明義 東北医科薬科大学教授
 小山 進 第一薬科大学教授



B5判・632頁 2022.12. ISBN978-4-524-40407-0 定価6,930円 (本体6,300円+税10%)

本書の特長

薬物治療学領域におけるミニマムエッセンスを平易な文章と豊富な図表でまとめた教科書。用語解説、項目ごとの内容まとめ、章末問題なども設定し、初学者に配慮した構成とした。薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成25年度改訂版)対応。今改訂では新薬・ガイドライン等の情報更新を行い、電子版を付した。電子版限定付録として新薬・ガイドライン等更新情報を掲載予定(上梓後年1回更新)。

薬学生のための臨床化学 (改訂第4版)

編集

藤田 芳一 大阪薬科大学名誉教授
 眞野 成康 東北大学教授



B5判・310頁 2015.9. ISBN978-4-524-40319-6 定価5,280円 (本体4,800円+税10%)

本書の特長

薬学生にとって必要な臨床化学をまとめ、生体内化学成分の変動と関連付けて病態を理解することを目指した教科書。今改訂版では、特長である豊富な化学構造式や反応式等はそのままに、新ガイドライン・新知見などに対応したほか、重要ポイントがよりわかりやすくなるよう、本文の理解を助ける「用語解説」と、復習の助けとなる「学習課題」を加えた。

新刊 薬学生のための病態検査学 (改訂第4版)



図表

編集

三浦 雅一 北陸大学理事・教授



B5判・320頁 2023.12. ISBN978-4-524-40427-8 定価4,730円 (本体4,300円+税10%)

本書の特長

新刊 P15に詳細情報がございます。詳しくはそちらをご覧ください。

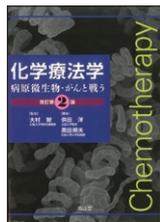
ポイントをおさえた簡潔な記述で、検査項目と病態の両方の視点から臨床検査を学ぶ教科書。薬剤師に必要とされる、臨床検査の数値からその背景にある病態を読み取る力を養う。今改訂では、検査項目を一部追加したほか、「検査法解説」や復習用問題を新設するなど、より学習しやすい構成とした。薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版/平成25年度改訂版)対応。電子版付。

化学療法学 (改訂第2版)

病原微生物・がんと戦う



監修 大村 智 北里大学特別栄誉教授
編集 供田 洋 前北里大学教授
黒田 照夫 広島大学教授



B5判・326頁 2018.2. ISBN978-4-524-40349-3 定価6,050円 (本体5,500円+税10%)

本書の特長

薬学部で学ぶべき抗微生物薬と抗悪性腫瘍薬を基礎から詳しく解説した教科書。今改訂では新薬等の最新情報を盛り込んだほか、感染症治療薬と抗悪性腫瘍薬に重点をおき、より「化学療法」に焦点を絞った構成に変更した。また、代表的な感染症については治療ガイドラインの内容を包含し、臨床を意識した内容とした。薬学教育モデル・コアカリキュラム (平成25年度改訂版) 対応。

現代医療における漢方薬 (改訂第3版)

監修 日本生薬学会



B5判・184頁 2020.2. ISBN978-4-524-40373-8 定価3,630円 (本体3,300円+税10%)

本書の特長

薬学部での漢方教育のコアとなる内容をまとめた教科書。薬学教育モデル・コアカリキュラム (平成25年度改訂版) 「E2(10)医療の中の漢方薬」を10~12回の講義で扱うことを想定した構成。臨床現場での漢方薬の新しい使い方、漢方薬の服薬指導などについても記載。今改訂では第十七改正日本薬局方第二追補などの最新情報に対応したほか、ドーピングに関して項目を新設した。

薬学生・薬剤師のための漢方医薬学 (改訂第4版)



編集 山田 陽城 北里大学名誉教授
花輪 壽彦 北里大学東洋医学総合研究所名誉所長
金 成俊 横浜薬科大学教授
小林 義典 北里大学教授



B5判・496頁 2022.9. ISBN978-4-524-40395-0 定価5,610円 (本体5,100円+税10%)

本書の特長

『薬学生のための漢方医薬学』の改訂版。漢方の概念、理論から漢方薬の薬理作用、適応、薬剤師業務まで、漢方について薬学生・薬剤師が修得すべき内容を丁寧に網羅した教科書。今改訂では、薬学教育での使いやすさに配慮して、章ごとに内容を再編し、薬学教育モデル・コアカリキュラムに対応する項目を前に、発展的な項目を「応用」として後ろに配置した。第十八改正日本薬局方対応。

学生のための漢方医学テキスト

編集 (一社) 日本東洋医学会学術教育委員会 (卒前テキスト班)



A4判・118頁 2007.8. ISBN978-4-524-25031-8 定価2,750円 (本体2,500円+税10%)

本書の特長

(一社) 日本東洋医学会編纂の好評書『入門漢方医学』をもとに、学会学術教育委員会が医学・医療関連の初学者向けにまとめ直した教科書。総論として、これまでの歴史、西洋医学・中医学との違いを解説。各論としては、基本となる漢方医学における診断・治療の方法をわかりやすく具体的に示す。学会によって編纂された漢方医学を学ぶ最適の教科書。

中国医学

医・薬学で漢方を学ぶ人のために

著 木村 孟淳 日本薬科大学名誉学長
御影 雅幸 東京農業大学教授
劉 園英 北陸大学教授



B5判・230頁 2005.12. ISBN978-4-524-40207-6 定価5,170円 (本体4,700円+税10%)

本書の特長

心身全体の調和を重視した漢方医学の学習が多くの薬学生に求められる今日、本書はその起源であり処方にかかせない中国医学の考え方・体系をイラストをまじえて解説した教科書。基礎となる陰陽五行説、気血津液・五臓六腑説、証と弁証論治、四診法、方剤と処方の実際をわかりやすく解説、また生薬の基源植物の薬効・配合例をカラーで詳説。



コンパス医薬品情報学 (改訂第3版)

理論と演習



DL 図表, 演習問題解答例

編集

小林 道也 北海道医療大学教授

中村 仁 東北医科薬科大学教授



B5判・276頁 2022.12. ISBN978-4-524-40409-4 定価4,950円 (本体4,500円+税10%)

本書の特長

演習問題の豊富な医薬品情報学の教科書。わかりやすくコンパクトにまとめられた各章で基礎を学んだ後、章末の演習問題に取り組むことにより、実務実習に出る前から手を動かし経験を積むことができる。演習問題はスモールグループディスカッションにも対応。今改訂では各種情報・知見の更新を行ったほか、付録「最近のトピックス」を新設し、医薬品情報関連の最近の話題を紹介した。さらに今改訂版より電子版付とした。

基礎医学統計学 (改訂第7版)

共著

加納 克己 筑波大学名誉教授

高橋 秀人 国立保健医療科学院



B5判・242頁 2019.3. ISBN978-4-524-24149-1 定価2,530円 (本体2,300円+税10%)

本書の特長

数学的な証明を大胆に省き、例題を解きながら統計手法を学ぶことで、実践的な能力を身につけられるロングセラー教科書の改訂第7版。医学統計で用いられるほとんどの手法をカバー。今改訂では、導入として「統計学を学ぶために」の章を新設したほか、キャラクターを活用しより親しみやすい紙面構成に刷新。むずかしいと思われがちな統計学を、苦手意識を持つことなく学習できる。これから統計を学ぶ学生必読の一冊。

バイオサイエンスの統計学

著

市原 清志 山口大学名誉教授

正しく活用するための実践理論



B5変型判・398頁 1990.2. ISBN978-4-524-22036-6 定価5,126円 (本体4,660円+税10%)

本書の特長

バイオサイエンス領域でよく用いられる検定法を中心に解説。身近な数値や誤用例を通し、統計の基本概念からその正しい使い方まで、ひとりですべてに理解できる。カラー図式やコンピュータシミュレーション、漫画を駆使したビジュアルで楽しい編成。項目ごとに難易度、重要性が段階表示され、初学者から高度な読者までレベルに応じた読み方ができる。

治験薬学 (改訂第2版)



編集

亀井 淳三 順天堂大学特任教授

鈴木 彰人 九州医療科学大学教授

治験のプロセスとスタッフの役割と責任



B5判・232頁 2020.1. ISBN978-4-524-40366-0 定価4,180円 (本体3,800円+税10%)

本書の特長

薬学的観点から治験を中心に医薬38品開発の過程を体系的に解説。今改訂では大きく章構成を変更し、総論・法律、製薬企業や病棟での治験業務、試験デザイン・統計等をバランスよく解説。初めて学ぶ学生でも理解しやすいイラストや図を豊富に用いた。将来治験に携わろうとする学生はもちろん、化学物質に情報が付加され医薬品となる過程を学習することで、すべての薬学生・薬剤師にとって医薬品の本質を理解する一助となる一冊。薬学教育モデル・コアカリキュラム対応。

近刊 パートナー薬剤学 (改訂第4版増補)



編集

原島 秀吉 北海道大学卓越教授

伊藤 智夫 北里大学名誉教授

寺田 勝英 高崎健康福祉大学教授

伊藤 清美 武蔵野大学教授



B5判・454頁 2024.12.発売予定 本体予価6,800円+税10%

本書の特長

生物薬剤学、物理薬剤学、製剤学を網羅した薬剤学の教科書。高度な内容には「Advanced」マークが付されており、個人のレベルに合わせて学習することができる。章末には演習問題として直近数年の薬剤師国家試験の問題を掲載。今回の増補では、改訂第4版の内容に一部手を加えたうえで、電子版付とした。第十八改正日本薬局方と薬学教育モデル・コア・カリキュラム (令和4年度改訂版/平成25年度改訂版) に対応。

*表紙は旧版のものです。

製剤学 (改訂第7版)

編集
山本 昌 前京都薬科大学教授
岡本 浩一 名城大学教授
尾関 哲也 名古屋市立大学教授



B5判・494頁 2017.4. ISBN978-4-524-40347-9 定価6,270円 (本体5,700円+税10%)

本書の特長

物理薬剤学, 生物薬剤学を含め, 薬剤学で扱うすべての領域をカバー。医薬品製剤の調製から人体への適用及び効果発現までの過程をバランスよく解説。各章末に「学習のまとめ」と、解答・解説付きの「練習問題」を掲載し、講義の復習や知識の定着を助ける。今改訂では、第十七改正日本薬局方へ対応するとともに、平成25年度改訂版薬学教育モデル・コアカリキュラムにも準拠した。

臨床薬物動態学 (改訂第5版)

臨床薬理学・薬物療法の基礎として

監修
加藤 隆一 慶應義塾大学名誉教授
編集
家入 一郎 国際医療福祉大学教授
楠原 洋之 東京大学教授



B5判・396頁 2017.12. ISBN978-4-524-25758-4 定価6,270円 (本体5,700円+税10%)

本書の特長

薬学部・医学部向けの臨床薬物動態学分野のパイオニアの教科書。個人最適化医療をめざす臨床薬物動態学の基礎から最先端の発展的内容まで幅広く網羅。今改訂ではペプチド、抗体医薬品などの新しい情報や知見を積極的に盛り込んだほか、薬物動態理論に関する章を再編するなど章立ての一部変更を行い、基礎から最新の情報までよりスムーズに学べる構成とした。

新刊 生物薬剤学 (改訂第4版)



図表

編集
谷川原 祐介 慶應義塾大学名誉教授
井上 勝央 東京薬科大学教授



B5判・346頁 2024.3. ISBN978-4-524-40381-3 定価5,830円 (本体5,300円+税10%)

本書の特長

新刊 P16に詳細情報がございます。詳しくはそちらをご覧ください。

初めて"生物薬剤学"を標ぼうし本領域の発展を支えた「生物薬剤学」(1975年刊)をルーツとした教科書。薬物動態、薬物速度論、投与設計、相互作用、DDS等を体系的に編纂。初学者でも学習しやすいよう、発展的内容を区別して記載。今改訂では全体の約8割を一新し、臨床事例を多数追加した。薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版/平成25年度改訂版)対応。電子版付。

コンパス生物薬剤学 (改訂第3版増補)



図表

編集
岩城 正宏 近畿大学名誉教授
尾上 誠良 静岡県立大学教授



B5判・300頁 2023.12. ISBN978-4-524-40452-0 定価5,170円 (本体4,700円+税10%)

本書の特長

わかりやすく、ミニマムエッセンスがコンセプトの生物薬剤学の教科書。図表を多く用い、「見た目」からの理解を意識した構成。章末問題(Exercise)は薬剤師国家試験出題内容も意識しており、解答解説付きで自主学習にも適する。今回の増補では、改訂第3版の内容に一部手を加えたうえで、電子版付とした。薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版/平成25年度改訂版)対応。

コンパス薬物速度論演習



図表

編集
岩城 正宏 近畿大学教授



B5判・206頁 2012.10. ISBN978-4-524-40277-9 定価3,740円 (本体3,400円+税10%)

本書の特長

薬物速度論を演習を通してやさしく学べる書籍(演習書)。薬学教育モデル・コアカリキュラム「C13(5)薬物動態の解析」を網羅。「わかりやすい」をモットーに、項目ごとに(1)基礎の解説→(2)例題と解答・解説→(3)演習問題という流れで無理なく学習ができるよう構成されており、充実した演習から理論を理解し身につけることができる。



コンパス物理薬剤学・製剤学 (改訂第2版)

編集 大塚 誠 前武蔵野大学教授
湯浅 宏 昭和大学客員教授

B5判・244頁 2012.2. ISBN978-4-524-40295-3 定価4,620円 (本体4,200円+税10%)

本書の特長

理解を助ける豊富な図とわかりやすい解説が特長。ポイントを押さえて着実に力をつけることができる。物理薬剤学と製剤学のつながりや、他科目とのつながりについても紹介した、学習意欲の続く構成。薬学教育モデル・コアカリキュラム [C16 製剤化のサイエンス] を網羅。今改訂では日本薬局方第十六改正に対応。

近刊 臨床製剤学 (改訂第5版増補)

DL 図表

編集 内田 享弘 中村学園大学フード&ヘル
スイノベーションセンター
鈴木 豊史 日本大学教授
四方 敬介 京都府立医科大学附属病院薬剤部長

B5判・442頁 2024.12.発売予定 本体予価6,000円+税10%

本書の特長

製剤に関する内容を基礎から臨床まで一貫して解説した教科書。基礎物理化学・剤形に加え、病院・薬局製剤、注射剤の調整など臨床に必要な内容まで幅広く解説。剤形や製剤機械は実際の写真を掲載し、初めて学ぶ学生でも内容をイメージしやすいよう工夫した。今回の増補では改訂第5版の内容に一部手を加えたうえで、電子版付とした。第十八改正日本薬局方に対応。

*表紙は旧版のものです。

近刊 コンパス衛生薬学 (改訂第4版)

編集 山本 千夏 東邦大学教授
藤原 泰之 東京薬科大学教授

健康と環境



DL 図表, まとめイラスト(問題・解答)



B5判・600頁 2025.1.発売予定 本体予価5,700円+税10%

本書の特長

近刊 P17に詳細情報がございます。詳しくはそちらをご覧ください。

「わかりやすく、ミニマムエッセンス」をコンセプトとした衛生薬学の教科書。多数の図表で見た目からの理解を促す構成。今改訂では薬学教育モデル・コア・カリキュラム「E衛生薬学」に対応し内容を大幅更新したほか、統計値や各種基準等の情報更新を行った。紙版の付録として電子版付き。楽しみながら学習内容の整理ができる「まとめイラスト」は今回から電子版限定付録として収載。

*表紙は旧版のものです。

近刊 衛生薬学 (改訂第5版)

DL 図表

編集 今井 浩孝 北里大学教授
小椋 康光 千葉大学教授

基礎・予防・臨床



B5判・780頁 2025.1.発売予定 本体予価7,300円+税10%

本書の特長

近刊 P18に詳細情報がございます。詳しくはそちらをご覧ください。

「骨太」をコンセプトとした衛生薬学の教科書。基礎だけでなくアドバンスな内容や臨床現場とのつながり等も紹介した、より深い理解を目指した構成が特長。薬学教育モデル・コア・カリキュラム「E衛生薬学」、4年制薬学教育参照基準に対応。今改訂では統計値や各種基準等の情報更新を行ったほか、感染症や化学物質による健康被害などの記載を拡充。紙版の付録として電子版付き。

*表紙は旧版のものです。

食品衛生学 (改訂第2版)

編集 那須 正夫 大阪大学名誉教授
和田 啓爾 北海道医療大学名誉教授

「食の安全」の科学



B5判・360頁 2011.4. ISBN978-4-524-40272-4 定価5,500円 (本体5,000円+税10%)

本書の特長

薬学部学生を主な対象として、薬学を基盤に食品衛生学に関わる科学と法を網羅した教科書。科学と法が一体となった食品衛生を俯瞰するのに最適。薬学教育モデル・コアカリキュラム「健康と環境」の食品衛生学部分に対応(コアカリ対応表を収載)。「第2版」では最新の法規制に対応するだけでなく、2色刷りとして一層学びやすくなった。

近刊 コンパス調剤学（改訂第4版）

実践的アプローチから理解する



編集

八重 徹司 鈴鹿医療科学大学教授

緒方 憲太郎 福岡大学教授

高取 真吾 松山大学教授



*表紙は旧版のものです。

B5判・348頁 2024.11.発売予定 本体予価5,300円+税10%

本書の特長

近刊 P19に詳細情報がございます。詳しくはそちらをご覧ください。

実践面を意識して構成した学生向けの調剤学の教科書。患者対応や調剤の実践例等を動画として収録（Web公開）し、実地で困らない力を養成する。今改訂では薬剤や法規等の情報更新を行うとともに薬剤師業務に関連するDX化についての解説を追加した。さらに今改訂より電子版付とした。薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版/平成25年度改訂版）対応。

薬学臨床推論（増補）

臨床での考えかた



編集

川口 崇 東京薬科大学准教授

岸田 直樹 北海道科学大学客員教授



B5判・344頁 2023.12. ISBN978-4-524-40457-5 定価4,950円（本体4,500円+税10%）

本書の特長

「考える薬剤師」になるための臨床推論の教科書。「副作用の判断」「緊急性のある病態の見極め」「医師等への的確な情報提供」のための思考過程を学ぶ。単なる実用書とは一線を画す体系的な構成で、現役薬剤師にも推奨。臨床推論による実際の問題解決事例を多数収録。今回の増補では初版の内容そのままに電子版付とした。薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版/平成25年度改訂版）対応。

処方提案につながる薬物療法ハンドブック



編集

寺町 ひとみ 岐阜薬科大学名誉教授



B6判・366頁 2015.3. ISBN978-4-524-40312-7 定価3,630円（本体3,300円+税10%）

本書の特長

薬剤師が薬の専門家として、患者の薬に関する問題点を明らかにし、よりよい薬物療法を行うための導入書。チーム医療での薬剤師の役割や他職種・患者とのコミュニケーション、SOAP形式の指導記録の書き方を解説した後に、症例ごとに薬物療法の内容、服薬指導のポイント、指導記録例を確認し、処方提案の際に必要な思考を学ぶことができる。実務実習中の学生や薬剤師が白衣に忍ばせておきたい一冊。

OTC医薬品学（改訂第2版増補）

薬剤師にできるプライマリ・ケア



編集

渡辺 謹三 元東京薬科大学教授

葦沢 龍人 東京医科大学名誉教授

佐藤 誠一 佐藤製薬株式会社代表取締役社長/日本OTC医薬品協会副会長



B5判・362頁 2023.12. ISBN978-4-524-40456-8 定価4,620円（本体4,200円+税10%）

本書の特長

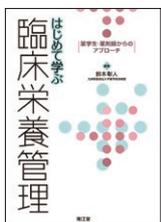
OTC医薬品に関する法律や制度から、対象となる疾患、基本的な成分の薬効、薬局でのコミュニケーション手法まで体系的に解説した教科書。薬局で遭遇する様々な症候に対応できる便利なフローチャートや、薬剤師国家試験過去問題も収録。今回の増補では、改訂第2版の内容に一部手を加えたうえで、電子版付とした。薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版/平成25年度改訂版）対応。

はじめて学ぶ臨床栄養管理

薬学生・薬剤師からのアプローチ

編集

鈴木 彰人 九州医療科学大学教授



B5判・166頁 2011.10. ISBN978-4-524-40278-6 定価3,300円（本体3,000円+税10%）

本書の特長

臨床栄養学を初めて学ぶ薬学生・薬剤師を対象とした教科書。薬学生・薬剤師にとって必要な臨床栄養の基本的事項と栄養管理について、フルカラーの図や臨床写真を織り交ぜつつわかりやすく解説。執筆陣には臨床現場で活躍している医師・管理栄養士も参加し、臨床からの視点を重視。初学者必携の一冊。

薬剤師がはじめるフィジカルアセスメント

副作用症状を見抜くためのポイント (改訂第2版)

監修
 濱田 久之 長崎大学病院
 佐々木 均 長崎大学病院
 北原 隆志 山口大学医学部附属病院



B5判・232頁 2021.4. ISBN978-4-524-22585-9 定価4,180円(本体3,800円+税10%)

本書の特長

薬剤師に必要なフィジカルアセスメント (PA) の基本手技から、「副作用の早期発見」に繋げるための考え方をコンパクトにまとめた好評書。在宅医療におけるPAの章を新設し、さらに「高齢者において特に注意すべき点」、患者への「問診・説明のコツ」も追加。豊富なカラー写真とイラストで、これからPAを始める薬剤師はもちろん、PAをザッとおさらいしたい薬剤師でもムリなく読める1冊。

緩和医療薬学 (改訂第2版)

編集
 日本緩和医療薬学会



B5判・230頁 2023.4. ISBN978-4-524-23435-6 定価4,400円(本体4,000円+税10%)

本書の特長

日本緩和医療薬学会の「緩和薬物療法認定薬剤師制度」の資格取得のための学会公式テキスト改訂版。初版からの内容更新に加え、19の症状や病態・がん以外の特定集団のマネジメントの解説をメインとした項目立てに大幅に変更。主要がんの治療・支持療法についても盛り込み、資格取得を目指す薬剤師だけでなく、緩和医療に携わる医療従事者、初学者にも役立つ一冊。

新刊 今日のOTC薬 (改訂第6版)

編集
 伊東 明彦 明治薬科大学特任客員教授
 中村 智徳 慶應義塾大学教授

現場で役立つ知識と商品選択のコツ



A5判・684頁 2024.8. ISBN978-4-524-20449-6 定価4,620円(本体4,200円+税10%)

本書の特長

フローチャート・マトリックス・解説・便覧の4つのアプローチでOTC薬がよくわかる！ベテラン薬剤師の思考回路と判断手順をステップ毎に示した。よく使われるOTC薬を約1,900点掲載。充実の情報量で薬局カウンターでの「あれ？なんだったっけ？」をすばやく解決する一冊。

近刊 今日の治療薬2025

編集
 伊豆津 宏二 国立がん研究センター中央病院
 今井 靖 自治医科大学教授

桑名 正隆 日本医科大学教授
 寺田 智祐 京都大学医学部附属病院

解説と便覧

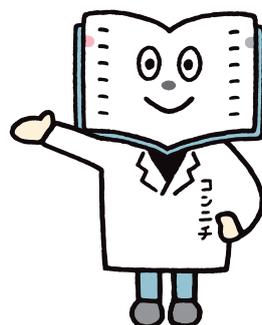
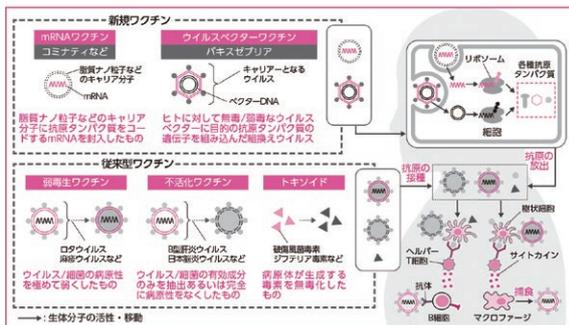


B6判・1,440頁 2025.1.発売予定 本体予価4,800円+税10%

本書の特長

現在使用されているほぼすべての医療薬剤について、その効能・使用法・有害事象などを網羅。薬効群ごとに解説と便覧とした構成が使いやすく圧倒的な支持を得ている。将来の現場ですぐに活用できるように、実習時から使い慣れおきたいベストセラー。

わかりやすい薬理作用図を掲載!!



実務実習で役立つ
 代表的な8疾患に
 関連した薬理作用図
 を掲載!

今日の治療薬 イメージキャラクター
 コンニッチ

